

Copyright (c) 1993-2019 Peer Software, Inc. All Rights Reserved 2019 年 11 月 10 日更新

目次

Peer Global File Serviceヘルプ	1
**	
基本概念	1
ファイルとフォルダのフィルタ	1
フィルタパターンの定義	2
フィルタパターンにおける複雑な正規表現の使用	3
フィルタパターンにおけるワイルドカードの使用	4
ー時ファイルの除外	5
最終変更日時によるフィルタリング	7
ファイルサイスによるフィルタリンク	7
争則疋莪済みノアイルノイルダ	8
日期的に味外されるファイルダイフ	9 0
フォルダのフィルダウング	9 10
フォルスシュルスの何の一日方法の注音事項	11
高度なトピック	12
DFS 名前空間のフェイルオーバーとフェイルパック	12
	13
成日、 丹武11、 のよい快波	1 13
	14
環境設定	16
[DFS-N Management]	16
[Email Alerts]	17
[SNMP Notifications]	20
[File Collab. Svnc. Repl. and Locking]	23
[File Collab, Sync, Repl. and Locking]	23
[DFS-N Management]	
[Email Alerts]	26
File Filters]	29
[File Retries]	31
[Locking]	33
[Performance]	34
[Real-time Event Detection]	35
[Revit Enhancements]	37
[SNMP Notifications]	39
[Scan Manager]	42
[General Configuration]	44
[General Configuration]	44
[Agent Connectivity]	46
[Broker Configuration]	48
[Email Alerts]	48
[Software Opdates]	50 52
	02
DFS-N官埋ショフ	54
DFS-N 管理ジョブの作成	54
手順 1: ジョブタイプ	54
手順 2: [Management Agent]	55

	手順 3: [Agent Verification]	
	手順 4: [Namespace Name]	58
	手順 5: [Namespace Servers]	59
	手順 6: [Namespace Settings]	61
	手順 7: [Namespace Folders]	63
	手順 8: [Email Alerts]	68
	手順 9: [SNMP Notifications]	70
	手順 10: [Review]	72
	手順 11: [Results]	72
既有	アの名前空間のインポート	74
DFS	S 名前空間の管理	79
	名前空間サーバの追加	79
	名前空間フォルダの追加	83
	名前空間フォルダターゲットの追加	89
ファ	▼イルコラボレーションジョブとファイル同期ジョブの DFS 名前空間への接続	
	名前空間フォルダと既存のファイルコラボレーションジョブまたは	
	ファイル同期ジョブとのリンク	
	DFS 名前空間フォルダでのファイルコラボレーションジョブまたは	
	ファイル同期ジョブの作成	
ファイ	ルコラボレーションジョブ	107
ファ	マイルコラボレーションジョブの編集	107
	[Participants]	109
	参加ホストの追加と削除	109
	参加ホストの属性の変更	
	参加ホストの検出ツール設定の変更	113
	[General]	115
	[File Filters]	117
	[Conflict Resolution]	118
	[Delta Replication]	120
	[File Metadata]	122
	[File Locking]	124
	[Application Support]	126
	[Logging and Alerts]	
	[larget Protection]	
	[Email Alerts]	
	[SNMP Notifications]	
	[UFS-N]	

Peer Global File Service ヘルプ

基本概念

1

ファイルとフォルダのフィルタ

概要

ファイルフィルタを使用して、ジョブの@<u>ウォッチセット</u>@に包含またはウォッチセットから除外する必要があ るファイル(とフォルダ)を指定できます。包含されたファイルはスキャンとリアルタイムイベント検出の対象にな りますが、除外されたファイルは対象外になります。当初は、<u>事前定義済みファイルフィルタ</u>および<u>自動的に除</u> <u>外されるファイルタイプ</u>に一致するファイルを除いて、すべてのファイルがジョブに包含されており、除外され ているファイルはありません。

フィルタでフォルダも操作できるので、フォルダをジョブのウォッチセットに包含またはウォッチセットから除 外することができます。フォルダフィルタの詳細については、<u>「フォルダフィルタ」</u>を参照してください。

ファイルフィルタの作成と適用

ファイルフィルタは、一意の名前および1つまたは複数のフィルタパターンで構成されます。また、ファイルの <u>最終変更日時とファイルサイズ</u>に基づいて構成することもできます。フィルタパターンの定義の詳細について は、「フィルタパターンの定義」を参照してください。フォルダのフィルタリングに使用できるフィルタパターンの の定義の詳細については、「フォルダのフィルタリング」を参照してください。

ファイルフィルタは、@[Preferences]@でジョブタイプに対して作成できます。作成したフィルタは、それと同 じタイプの個別のジョブに適用できます。たとえば、@[Cloud Backup and Replication]@の@[Preferences]@で 作成したファイルフィルタは、任意のクラウドバックアップおよびレプリケーションジョブに適用できます。し かし、[File Collab, Sync, Repl, and Locking]の[Preferences]で作成したファイルフィルタは、任意のファイルコラ ボレーションジョブ、ファイルロックジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、またはファイル同期ジョブに 適用できます。複数のファイルフィルタを1つのジョブに適用できます。

また、ジョブに適用できる<u>事前定義済みフィルタ</u>もあります。事前定義済みフィルタの一部は、自動的に特定の ジョブタイプに適用されます。

ファイルフィルタのタイプ

ファイルフィルタには、次の3種類があります。

- [General] 任意のジョブタイプに適用できます。
- [Synchronization Only] ファイルコラボレーションジョブにのみ適用できます。このフィルタタ イプを選択すると、ファイルコラボレーションジョブの参加ホストでファイルオープンが検出され たときにロックされる対象からファイルタイプが除外されます。
- [Locking Only] ファイルコラボレーションジョブにのみ適用できます。このフィルタタイプを選 択すると、オープンとクローズのみが検出されて、同期は一切行われないように、ファイルコラボ レーションジョブ全体にわたる同期が除外されます。

フィルタパターンの定義

フィルタパターンは、そのパターンに一致するファイルとフォルダを判断するために評価される論理式を定義す る文字列です。ファイルフィルタパターンには、<u>複雑な正規表現とワイルドカード</u>を使用できます。フォルダフ ィルタパターンに使用できる文字の詳細については、「フォルダフィルタ」を参照してください。

除外パターンに一致するファイルとフォルダはウォッチセットから除外され、**包含パターン**に一致するファイル とフォルダはウォッチセットに包含されます。たとえば、次のファイルフィルタ定義では、名前の末尾が*.dotx であるファイルが除外され、名前の末尾が*.docx であるファイルが包含されます。

🕺 Create File Filter	- 🗆 X
Name:	
Filter Type: General	~
Auto Excluded View file types that are automatically exclude	<u>ed</u>
Excluded Patterns	
	Add Edit Delete
Included Patterns	
	Add Edit Delete
Included Last Modified Dates	Excluded File Sizes
Include all dates $\qquad \lor$	None ~
0 days	0 bytes
	OK Cancel

フィルタパターンにおける複雑な正規表現の使用

フィルタパターンには、複雑な正規表現を使用できます。正規表現には、次の形式を使用します。

<<regEx>>

たとえば、次のフィルタパターンでは、AutoCAD 一時ファイル(atmp ファイル)を検索する正規表現が指定されています。

<<^.*¥¥atmp[0-9]{4,}\$>>

3

除外パターンに次の正規表現を使用すると、フォルダ XX と子フォルダ YY の両方を含むパスが除外されます。

<<^.*¥¥XX¥¥YY(¥¥.*\$|\$)>>

この正規表現に一致するファイルとフォルダを次に示します。

¥projects¥xx¥yy

¥accounting¥projects¥xx¥yy¥file.txt

¥accounting¥projects¥xx¥yy¥zz¥file.txt

上記の正規表現に一致しないファイルとフォルダを次に示します。

¥projects¥accounting¥file.txt

¥projects¥xx¥y

¥projects¥xx¥yyy¥file.txt

¥accounting¥projects¥xx¥file.txt

¥accounting¥projects¥yy¥xx¥zz¥file.txt

正規表現の参考サイト: http://www.regular-expressions.info/reference.html

フィルタパターンにおけるワイルドカードの使用

ファイルフィルタパターンで次のワイルドカードを使用すると、周知のファイル拡張子や決まったパターンに従 う名前を簡単に指定できます。

*	0文字以上の任意の値に一致
?	1文字の任意の値に一致

ワイルドカードの使用例を次に示します。

*.ext 末尾に.ext 拡張子があるファイルをフィルタリング

ext* 末尾に.ext 拡張子があるファイルをフィルタリング

ext 文字列 ext を含むファイルをフィルタリング

一時ファイルの除外

通常は、使用するアプリケーションが作成するすべての一時ファイルを除外して、それらのファイルがターゲットホストに伝播しないようにする必要があります。

たとえば、@<u>ウォッチセット</u>@に AutoCAD アプリケーションが作成するファイルが包含されている場合、それらのアプリケーションが作成する一時ファイルを除外するファイルフィルタを作成する必要があります。通常、AutoCAD ファイルには、次の拡張子が付いています。

.AC\$

.SV\$

.DWL

.BAK

これらの一時ファイルを除外するファイルフィルタを作成するには、これらの拡張子を(<u>ワイルドカード</u>を使用して)[Excluded Patterns]フィールドに追加します。

1. [Excluded Patterns]フィールドの下にある[Add]ボタンをクリックします。

[Add Wildcard Exclusion]ダイアログが表示されます。

🕺 Add Wildcard Exclusion		×
Enter a file name or path wildcard expression:		
String cannot be empty		
	OK	Cancel

- 2. 「*.AC\$」と入力して、[OK]をクリックします。
- 3. 手順2を繰り返して、*.SV\$、*.DWL*、および*.BAKを追加します。

[Excluded Patterns]フィールドにこれらのパターンがリストされます。

これで、AutoCAD の一時ファイルを除外するファイルフィルタが作成されました。末尾に*.SV\$、 *.AC\$、*.DWL*、または*.BAK があるすべてのファイルが、このフィルタを使用する実行中ジョブから 除外されます。 7 Peer Global File Service ヘルプ

最終変更日時によるフィルタリング

ファイル名、ファイル拡張子、フォルダパス、または部分的なパスに対するワイルドカードパターンマッチング によるフィルタリングのほかに、ファイルの最終変更日時に基づいてフィルタリングできます。Peer Management Center では、ファイルの最終変更日時によるフィルタリングのみサポートしており、フォルダの最 終変更日時によるフィルタリングはサポートしていません。また、あるフォルダ階層に含まれるすべてのファイ ルが最終変更日時に基づいてフィルタリングされる場合でも、全ホストに対する初期スキャンプロセスでは、す べてのフォルダが作成されます。ファイルがその最終変更日時に基づいてコラボレーションから除外される場 合、初期スキャンプロセスでは、たとえそのファイルの最終変更日時またはサイズが一致しないか、またはその ファイルが存在しないホストが存在したとしても、そのファイルの同期は行われません。ただし、その後、その ファイルが変更されたときは、ファイルの同期が行われます。また、ユーザが任意のホストでそのファイルの削 除または名前の変更を行った場合は、そのファイルが存在する他のすべてのホストでそのファイルの削除または 名前の変更が行われます。

ファイルフィルタで、最終変更日時に対するフィルタリングに、包含パターンまたは除外パターン、またはファ イルサイズを組み合わせることはできないことに注意してください。最終変更日時は、一致するファイルを識別 する基準として、単独で使用します。

[Include all	デフォルトオプション。最終変更日時に関係なく、すべてのファイルを包含しま
dates]	す。
[Include today and past]	最終変更日時からの経過日数が指定された日数以下であるすべてのファイルを包 含します。たとえば、過去1年間(365日以内)に変更されていないすべてのファイ ルを除外することができます。
[Include older	最終変更日時からの経過日数が指定された日数より多いすべてのファイルを包含
than]	します。

[Included Last Modified Dates]フィルタのオプション

ファイルサイズによるフィルタリング

個々のファイルのサイズに基づいてフィルタリングして、指定したサイズより大きいまたは小さいファイルを除 外することもできます。Peer Management Center では、フォルダの総サイズに基づくフィルタリングはサポー トしていません。また、あるフォルダ階層に含まれるすべてのファイルがサイズに基づいてフィルタリングされ る場合でも、全ホストに対する初期スキャンプロセスでは、すべてのフォルダが作成されます。ファイルがその サイズに基づいてコラボレーションから除外される場合、初期スキャンプロセスでは、たとえそのファイルの最 終変更日時またはサイズが一致しないか、またはそのファイルが存在しないホストが存在したとしても、そのフ ァイルの同期は行われません。ただし、ユーザが任意のホストでそのファイルの削除または名前の変更を行った 場合は、そのファイルが存在する他のすべてのホストでそのファイルの削除または名前の変更が行われます。

ただし、ファイルサイズに対するフィルタリングに、包含パターンまたは除外パターン、または<u>最終変更日時</u>を 組み合わせたファイルフィルタは定義できないことに注意してください。ファイルサイズは、一致するファイル を識別する基準として、単独で使用します。

[Excluded File Sizes]のオプション

[None]	デフォルトオプション。ファイルサイズに関係なく、すべてのファイルを包含し ます。
[Exclude files greater than or equal to]	サイズが指定されたバイト数以上であるすべてのファイルを除外します。たとえ ば、1GB (1073741824バイト)より大きいすべてのファイルを除外するようにジ ョブを構成できます。
[Exclude files less than]	サイズが指定されたバイト数より小さいファイルを除外します。

事前定義済みファイルフィルタ

独自に定義するファイルフィルタ以外に、事前定義済みファイルフィルタをジョブに適用できます。ジョブタイ プごとに異なる事前定義済みフィルタがあります。

File Filters

Name	Туре	Exclusions	Inclusions	Date Filter	Size Filter
Default	General	~*.*, *.BAK, *.BCK, *.WBK,	None Selected	Include all dates	None
Invalid Characters	General	<<.*[.]\$>>	None Selected	Include all dates	None
User Profile Exclusions	General	*\\$Recycle.Bin, *\AppDat	None Selected	Include all dates	None
MacOS Exclusions	General	*\MACOSX, *\.Tempora	None Selected	Include all dates	None
Locking Only	Locking Only	None Selected	*	Include all dates	None
Synchronizing Only	Synchronizati	None Selected	*	Include all dates	None
File Collaboration Sync Only	Synchronizati	None Selected	*.LOG, *.EXE, *.DLL, *	Include all dates	None

事前定義済みフィルタのうち、[Default]と[Invalid Characters]の2つは、デフォルトですべてのジョブに適用されます。ただし、特定のジョブで選択されている事前定義済みフィルタは解除できます。変更できるのは [Default]フィルタのみです。事前定義済みファイルフィルタは削除できません。

これらの事前定義済みフィルタに加えて、すべてのジョブタイプのウォッチセットから<u>自動的に除外されるファ</u> <u>イルタイプ</u>があります。

自動的に除外されるファイルタイプ

9

次のワイルドカードを使用した表現は、除外パターンとして自動的に適用され、変更することはできません。

一般的なアプリケー	~\$*.* *.tmp
ションが生成するー 時ファイル	*.\$\$\$ ファイル拡張子を持たない任意のファイル(abcdefgなど)
エクスプローラのシ ステムファイル	desktop.ini、thumbs.db、およびWindowsショートカットファイル(*.Inkなど)

フォルダのフィルタリング

ファイルフィルタ以外に、フォルダフィルタも作成できます。フォルダフィルタを使用して、フォルダをジョブのウォッチセットに包含またはウォッチセットから除外することができます。フォルダフィルタの例については、「フォルダフィルタの例」を参照してください。フォルダフィルタは、ファイルフィルタと同じ方法で作成します。

フォルダフィルタによるジョブ数の削減

管理目的で、ジョブの総数をできる限り少なくすることを推奨します。フォルダフィルタを使用して、効率を下 げることなくジョブの総数を削減できます。このプロセスでは、既存のすべてのジョブを分析し、連携している すべてのフォルダとホストを識別し、上位レベルの少量のルートフォルダを監視することで少ないジョブ数に統 合します。次に、フィルタを追加して、対象のフォルダのみ包含または除外します。

フォルダフィルタの構文

フォルダに対して使用するフィルタパターンを定義する場合、次の構文を使用します。

¥Folder または¥Folder*または¥Folder¥*

現在、Peer Management Center では、フルフォルダパスを示す包含表現のみをサポートしており、親パスと一致するワイルドカードはサポートしていません。たとえば、次の表現は無効です。

¥Folder*¥Folder

フォルダフィルタの例

単純なフォルダフィルタの例

次の例は、既存のジョブの数を4から2に削減します。

		サーバ1		サーバ2	
		Dドライブ	Eドライブ	Dドライブ	Eドライブ
古い	ジョブ1	D:¥General		D:¥General	
ジョブ	ジョブ2		E:¥Common		E:¥Common
	ジョブ3	D:¥Projects		D:¥Projects	
	ジョブ4		E:¥Documents		E:¥Documents

統合後:

				フィルタ オプション1	フィルタ オプション2
		サーバ1	サーバ2	包含	除外
新しい	ジョブ1	D:¥	D:¥	¥General¥*	他のすべてのフ ァイル
ジョブ				¥Projects¥*	
	ジョブ2	E:¥	E:¥	¥Common¥*	他のすべてのフ ァイル
				¥Documents¥*	

ジョブ1とジョブ3は1つのジョブに統合されて、両方のサーバでDドライブのルートを監視し、フィルタオプション1またはフィルタオプション2を使用します。

ジョブ2とジョブ4は1つのジョブに統合されて、サーバ1でEドライブのルートを、サーバ2でFドライブの ルートを監視し、フィルタオプション1またはフィルタオプション2を使用します。

正規表現について次の点に注意してください。

- Peer Management Centerでは、¥Level1¥Level2¥FolderNameのように、複数レベルのフォルダを包含する正規表現を使用する機能をサポートしていません。
- Peer Management Centerでは、¥Folder¥*¥Folderや¥Folder*¥のように、パスの特定の部分をフィル タリングする機能を現状ではサポートしていません。

10

他のフォルダフィルタの例

ウォッチセット内の任意の場所から始まる特定のフォルダを除外 する	*¥FolderName *¥FolderName¥FolderName
ウォッチセット内のルートから始まる特定のフォルダを除外する	¥FolderName ¥FolderName¥FolderName
ウォッチセット内の任意の場所から始まり、末尾が特定の名前で あるフォルダを除外する	*FolderName¥
ウォッチセット内のルートから始まる特定のフォルダを包含する	¥FolderName ¥FolderName¥FolderName

ファイルフィルタの使用方法の注意事項

競合するパターン

包含パターンと除外パターンは別々に表現するので、競合するパターンを送信する可能性があります。パターン 評価機能は、ファイルが除外されると判断された時点で終了することによって、これを解決します。したがっ て、除外パターンは包含パターンより優先されます。

名前変更操作

名前変更操作によって、ファイルの包含ステータスが変更される場合があります。ファイルの名前を変更してフ ァイルがウォッチセットから除外されると、ターゲットの削除が行われます。名前変更操作によって、ファイル の包含ステータスが変更される場合があります。ファイルの名前を変更してファイルが@ウォッチセット@に包 含されると、ターゲットの追加が行われます。

フォルダの削除

フォルダの削除は、包含されるファイルにのみ影響を及ぼし、フォルダ構造に矛盾が発生する可能性がありま す。セッションの参加ホストがフォルダを削除した場合、ターゲットの結果は除外されるファイルが存在するか どうかに応じて異なります。フォルダの削除は、影響を受けるファイルに関してのみ、正確にターゲットに伝播 されます。

高度なトピック

DFS 名前空間のフェイルオーバーとフェイルバック

@<u>DFS 名前空間</u>@は、Peer Management Center の専用のジョブタイプである@<u>DFS-N 管理ジョブ</u>@を通じて管 理できます。PMC は、DFS 名前空間フォルダターゲットを自動的に無効化および有効化することによって、@ <u>フェイルオーバー</u>@と@<u>フェイルバック</u>@を制御します。

フェイルオーバー

Peer Management Center と Peer Agent は、リンクしているファイルサーバー、Peer Agent 自体、およびサイト 全体にわたって、常に接続性の問題や他の障害を監視しています。PMC は、障害を検出した場合に、名前空間フ オルダからリンクされている DFS 名前空間フォルダターゲットを自動的に無効化するように設定できます。これ により、エンドユーザは、関連付けられているフォルダターゲットにアクセスできなくなります。@DFS 名前空 聞@は、そのように構成されている場合は、クライアントを別の使用可能なフォルダターゲットに自動的にリダ イレクトします。

フェイルバック

DFS 名前空間は、それ自体がフォルダターゲットの無効化を自動化できますが、無効化されたターゲットの再有 効化は自動化しません。Peer Management Center は、DFS 名前空間と通信するように構成されている場合は、 このプロセスを自動化できます。PMC は、ファイルサーバ、Peer Agent、またはサイト全体がオンラインに復帰 したと判断した場合、自動的に次のプロセスを実行して、ファイルサーバと再連携します。

- 1. 再スキャンを開始して、切断されたサイトまたはファイルサーバを、他のサイトまたはファイルサ ーバと同期した状態に確実に戻します。
- 2. 再スキャンが完了した後、関連付けられているフォルダターゲットを再有効化します。再有効化が 完了すると、DFS名前空間はエンドユーザをこのファイルサーバに転送し始めます。

競合、再試行、および検疫

非構造化データを複数の拠点でアクティブにすると、ユーザが同一ファイルの異なるコピーに対して競合する変 更を行う可能性が生じます。Peer Global File Service に組み込まれているリアルタイム同期エンジンとロックエ ンジンは、あるファイルを同時に変更できるのは1人のユーザのみであることを保証し、さらに確実に常にすべ ての拠点にファイルの最新バージョンが存在するようにすることによって、このような競合が発生しないように 設計されています。しかし、同期エンジンとロックエンジンがバージョンの競合を防ぐことができない状況があ ります。そのような状況として、ネットワークの停止やファイルシステムの問題があります。

Peer Global File Service の競合解決エンジンは、このような状況を、スキャンとリアルタイムアクティビティの 組み合わせで支えられた3層構造による手法で処理するように設計されています。

- ファイル競合 潜在的なバージョン競合を検出する初期状態。ユーザアクティビティによります が、これらは多くの場合、自動的に解決します。
- ファイル再試行 拠点間でファイルを同期しようとして特定のエラーが発生した場合、このファイルは自動的に再試行リストに追加されます。このファイルの同期は毎分、最大で60回、再試行されます。再試行の頻度と最大回数は構成可能です。
- ファイル検疫 自動的に解決できなかったファイル競合および最大回数の試行を経て失敗したファイル再試行。検疫リストのファイルは、PeerGFSユーザインターフェースで正しいバージョンのファイルが選択されるまで、同期およびファイルロックによる保護の対象外です。

ファイル競合(場合によってはファイル検疫)は、次のいずれかの理由によって発生する可能性があります。

- 2人のユーザが同時に、または近いタイミングで、1つのファイルをオープンした。
- あるホストでジョブの開始時にファイルがオープンされ、その後で変更されたが、構成されている 競合解決戦略によって正しいバージョンのファイルが存在すると判断されたのは別のホストだった。
- コラボレーションジョブが開始されていて、2人以上のユーザが別々のホストで同じファイルをオー プンした。
- ジョブの再起動またはネットワークの停止の間に2つ以上のホストで同じファイルが変更された。
- Peer Management Centerが、さまざまな理由により、ターゲットホストファイルのロックを取得できなかった。
- 予想外のエラーが発生したか、またはファイルが予想外の状態になっていた場合に、Peer Management Centerがファイルを競合状態にする場合がある。

ファイル再試行は、次のどちらかの理由によって発生する可能性があります。

- 拠点間のファイルの転送が何らかの理由により中断させられた。
- ファイル転送が正常終了した後の一時ファイルの名前変更が何らかの理由によりブロックされた。

ファイル競合とファイル検疫の例を次に示します。

Peer Global File Service ジョブが有効になる前に、2人のユーザーが2つの異なる拠点で同じファイルをオープンしました。ジョブを開始する際、PeerGFSは、このファイルを潜在的な競合と見なして追跡します。このファイルをどちらか一方のユーザのみが変更した場合またはこのファイルをどちらのユーザも変更しない場合、この競合は自動的に解決します。両方のユーザがこのファイルを変更した場合、競合から検疫になります。

スマートデータシーディング

概要

スマートデータシーディングは、ファイルコラボレーションジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、および ファイル同期ジョブに適用されます。

新しいホストまたはセッションから削除されて長期間が経過しているホストを、既存のコラボレーションに導入 する必要がある場合があります。スマートデータシーディングは、新しいホストをシームレスにコラボレーショ ンに統合するのをサポートします。従来のシーディング方法は、一般に低速な WAN 接続を経由するために長い 時間がかかり、最終スキャンでデータを同期するために移行期間が必要です。スマートデータシーディングのデ フォルト設定では、リアルタイムイベントはスマートデータシーディングホストから処理され、一方向バックグ ラウンドの初期スキャンでターゲット(1 つまたは複数)にすべてのファイルが存在することを保証します。

スマートデータシーディングは、1つまたは複数の参加ホストをスマートデータシーディングモードに設定する 機能を提供しています。スマートデータシーディングホストは、セッションの他の参加ホストへのファイルのコ ピー元のホストと見なされます。ホストは、スマートデータシーディングモードになっている場合、ジョブのス マートデータシーディングモード構成のルールに従います(下記参照)。初期スキャンは、削除されたファイルが復 活しないように、一方向モードで実行されます。ターゲットホストにアクティブ(@<u>アクティブ-アクティブ</u>@)ユ ーザを置くことは推奨されません。初期スキャンが完了した後、スマートデータシーディングホスト(1つまたは 複数)は、ユーザの操作または最終スキャンが行われていない、デフォルトのフルコラボレーションモードに戻り ます。

[Conflict Resolution]ウィンドウで高度な設定を有効化するには、次の fc.ini オプションを追加して、Peer Management Center Client を再起動します。

fc.scan.enable.preseeding.ui=true

スマートデータシーディングのオプション

[Conflict Resolution]ウィンドウで、次のいずれかのスマートデータシーディングモードを選択します。

PASSIVE (デフォルト)	 任意のホストがスマートデータシーディングモードになり、初期スキャンが一方向でのみ実行されます。 スマートデータシーディングホストのリアルタイムアクティビティは無効です。 そのホストでのリアルタイムイベントは検疫されます。 名前変更されたファイルは復元されます。
PASSIVE	任意のホストがスマートデータシーディングモードになり、初期スキャンが一
WITH	方向でのみ実行されます。 スマートデータシーディングホストのリアルタイムアクティビティは無
RESTORE	効です。 そのホストのアクティビティは元の状態に復元されます。

ACTIVE_ LIMITED	 任意のホストがスマートデータシーディングモードになり、初期スキャンが一方向でのみ実行されます。 スマートデータシーディングホストのリアルタイムアクティビティは、制限モード(リアルタイムのファイル追加が処理されます)で有効化されます。 同期されていないファイルの更新は検疫されます。 同期されていないファイルの名前変更は復元されます。 同期されていないファイルの削除は復元されます。
ACTIVE_FULL	任意のホストがスマートデータシーディングモードになり、更新を除いて、初 期スキャンが一方向でのみ実行されます(更新は最終変更優先で処理されま す)。 • スマートデータシーディングホストのリアルタイムアクティビティは、 最新ファイルがスマートデータシーディングホストに存在するかどうか に関係なく、最終変更ファイル優先で有効化されます。
REACTIVATION	 任意のホストがスマートデータシーディングモードになり、初期スキャンが一方向でのみ実行されます。 スマートデータシーディングホストのリアルタイムアクティビティが検疫付きで有効化されます(追加および更新されたファイルはスキャン中に検疫疫されます)。 同期されていないファイルの更新はリアルタイムアクティビティの実行中に検疫されます。 同期されていないファイルの名前変更は復元されます。 同期されていない削除は復元されます。

デフォルト設定は ACTIVE_LIMITED であり、任意のホストがスマートデータシーディングモードになって、一方 向の初期スキャンが実行されます。スキャンの実行中に、ターゲット(1 つまたは複数)上の新しいファイルは削除 され、更新されたファイルは上書きされ、削除されたファイルは復元されます。リアルタイムアクティビティの 実行中は、追加イベントは処理されますが、更新はファイルが同期されていない場合は検疫されます。名前変更 と削除はファイルが同期されていない場合は復元されます。

新しいホストまたはセッションから削除されて長期間が経過しているホストを既存のコラボレーションに導入す る必要がある場合、通常は、ACTIVE_LIMITED 設定を推奨します。

環境設定

[DFS-N Management]

DFS-N 管理設定を変更するには、次の手順に従います。

1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。

[Preferences]ダイアログが表示されます。

2. ナビゲーションツリーで[DFS-N Management]を選択します。

Preferences	- 1			×
type filter text	DFS-N Management			⇒ • •
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration Real-time Event Detection Task Scheduler User Management 	Host Connectivity Auto Reconnect when Host Becomes Ava Minimum Host Reconnect Time (in minute DFS Namespace Roots Folder: Timeout (Seconds): Namespaces checking period (in seconds): Install DFS-N Management Tools: Show Resources:	ilable: es): 120 30 ✓	2 SRoots\	
	OK Cancel		Appl	у

3. 必要に応じて設定を変更します。

16

[Auto Reconnect when Host Becomes Available]	DFS名前空間を管理しているエージェントがオフラインになった場 合、DFS-N管理ジョブは停止します。エージェントがオンラインに 復帰したとき、この自動再接続オプションが有効な場合はDFS-N管 理ジョブが自動的に再起動します。
[Minimum Host Reconnect Time (in minutes)]	上記の自動再接続オプションに関連付けられており、エージェント がオンラインに復帰してからDFS-N管理ジョブが再起動するまでの 時間を制御する再接続時間を指定します。
[DFS Namespace Roots Folder]	各名前空間サーバにある名前空間のデフォルトのローカル親フォル ダ。
[Namespaces checking period (in seconds)]	エージェントが割り当てられている名前空間をPowerShellを使用し てチェックする間隔を制御します。このチェックでは、Microsoft DFS Managementツールが名前空間に対して行った変更を検出しま す。
[Install DFS-N Management Tools]	名前空間を作成またはインポートする際にDFS Management PowerShellツールキットをインストールするオプションを有効化し ます。
[Show Resources]	[Jobs] ビューで各名前空間の下に個々の名前空間フォルダを表示します。

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Email Alerts]

ジョブを作成する際、既存の電子メールアラートをジョブに適用するか、または新しい電子メールアラートを作成してジョブに適用するかを選択できます。次に示す@[Preferences]@ページには、既存の電子メールアラートがリストされます。このページでは、電子メールアラートを表示、作成、編集、および削除できます。ただし、ジョブに適用されている電子メールアラートを編集または削除することはできません。電子メールアラートの詳細については、@「基本概念」@セクションの@「電子メールアラート」@を参照してください。

注: 電子メールアラートを送信できるようにするには、事前に SMTP 電子メール接続を構成する必要があります。SMTP 電子メール設定の詳細については、@<u>「電子メール構成」</u>@を参照してください。

電子メールアラートを作成するには、次の手順に従います。

1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。

17

2. ナビゲーションツリーで[DFS-N Management]を展開し、[Email Alerts]を選択します。

[Email Alerts]テーブルに、既存の DFS-N 管理電子メールアラートがリストされます。

type filter text	Email Alerts			↓ ↓ ↓ ↓
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management 	Edit Email Configuratio	1		
Email Alerts	Name	Event Types	Recipients	Create
> Email Configuration	Missing Namespace	Namespace Not Found, All Folder Targets Offline	debrag@peersoftware.com	Edit
> File Collab, Sync, Repl, and Locking				Сору
 General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration Real-time Event Detection Task Scheduler User Management 	<			Delete
		C	K Cancel	Apply

3. [Create]ボタンをクリックします。

[Create Email Alert]ダイアログが表示されます。

Name: New Email Alert				
Event Types Session Abort Namespace Not Foun	✓ Host Failure d ✓ Folder Target Offline	 ✓ Host Reconnect ✓ DFS Server Offline 	Namespace Offline	
Recipients Enter email, contact, or d	istribution list:			
Start typing to filter con	tacts/lists or add a new ema	ail	Add to L	ist
Recipients:			Delete View Deta	ails
			OK Cancel	

4. アラートの名前を入力します。

-

5. アラート対象のイベントタイプを選択します。

このイベントタイプによって、電子メールアラートの送信をトリガするイベントが決まります。

[Session Abort]	DFS-N名前空間ジョブが予定外で停止したときに、アラートを送信します。
[Host Failure]	DFS-N名前空間ジョブの管理エージェントが切断したとき、または応答を停 止したときに、アラートを送信します。
[Host Reconnect]	メモリ不足またはハブディスク容量不足などのシステムイベントが発生した ときに、アラートを送信します。
[Namespace Offline]	名前空間がオフラインになったときに、アラートを送信します。
[Namespace Not Found]	名前空間が見つからないときに、アラートを送信します。
[Folder Target Offline]	フォルダターゲットがオフラインになったときに、アラートを送信します。
[DFS Server Offline]	DFSサーバがオフラインになったときに、アラートを送信します。

6. アラートの受信者を入力し、[Add to List]をクリックします。

受信者が[Recipients]フィールドにリストされます。

7. [OK]または[Apply]をクリックします。

新しいアラートは、[Email Alerts]テーブルにリストされて、ジョブに適用できるようになります。

[SNMP Notifications]

ジョブを作成する際、既存の SNMP 通知をジョブに適用するか、または新しい通知を作成してジョブに適用する かを選択できます。ただし、ジョブに適用されている SNMP 通知を編集または削除することはできません。 SNMP 通知の詳細については、@<u>「基本概念」</u>@セクションの@<u>「SNMP 通知」</u>@を参照してください。

SNMP 通知を作成するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[DFS-N Management]を展開し、[SNMP Notifications]を選択します。

[SNMP Notifications]テーブルに、既存の SNMP 通知がリストされます。

Ø Preferences						
type filter text	SNMP Notifications					⇔ • ⇔ • •
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Alerts SNMP Notifications Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration Real-time Event Detection Task Scheduler User Management 	Name Offline Folder Target	Destination 255.255.255.255:1	Trap Prefix 1.3.6.1.4.1.733	Notifications Folder Target Offline		Create Edit Copy Delete
				ОК	Cancel	Apply

3. [Create]ボタンをクリックします。

[Add SNMP Notification]ダイアログが表示されます。

Create SNMP N	otification				\times
Name:	New SNMP Notification				
Source IP Address:					~
Destination:	255.255.255.255				
Trap Prefix:	1.3.6.1.4.1.733				
Notification Types					
Session Start	Session Stop	Session Abort	Host Failur	e	
Host Reconnect	Namespace Offline	Namespace Not Found	Folder Targ	et Offlin	е
All Folder Targe	ts Offline 🗹 DFS Server Offline				
Test SNMP Setting	s				
			ОК	Cancel	

- 4. [Source IP Address]フィールドで、トラップの送信元のIPアドレスを選択するか、または手動入力 します。
- 5. [Destination]フィールドで、送信先のホスト名、IPアドレス、またはブロードキャストアドレスを 入力します。
- 6. **[Trap Prefix]**フィールドで、メッセージがPeer Management Centerの別のインスタンスから発信されたのか、別のジョブから発信されたのかを識別するのに役立つプレフィックスを入力します。
- 7. [Notification Types]で、SNMPトラップの生成をトリガするイベントタイプを選択します。

[Session Start]	セッション開始時に通知を送信します。
[Session Stop]	セッション停止時に通知を送信します。
[Session Abort]	DFS-N名前空間ジョブが予定外で停止したときに、通知を送信します。
[Host Failure]	DFS-N名前空間ジョブの管理エージェントが切断したとき、または応答を 停止したときに、通知を送信します。
[Namespace Offline]	名前空間がオフラインになったときに、通知を送信します。

[Namespace Not Found]	名前空間が見つからないときに、通知を送信します。
[Folder Target Offline]	フォルダターゲットがオフラインになったときに、通知を送信します。
[All Folder Targets Offline]	すべてのフォルダターゲットがオフラインになったときに、通知を送信し ます。

- 8. (オプション)[Test SNMP Settings]をクリックし、[Test Connection]ダイアログで[OK]をクリック します。
- 9. [OK]または[Apply]をクリックします。

新しい通知は、[SNMP Notifications]テーブルにリストされて、ジョブに適用できるようになります。

22

[File Collab, Sync, Repl, and Locking]

ファイルコラボレーションジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、ファイルロックジョブ、およびファイル 同期ジョブの次の設定を変更できます。

- [File Collab, Sync, Repl, and Locking]
- [DFS-N Management]
- [Email Alerts]
- [File Filters]
- [Locking]

23

- [Performance]
- [Real-time Event Detection]
- [Revit Enhancements]
- [SNMP Notifications]
- [Scan Manager]

[File Collab, Sync, Repl, and Locking]

この設定は、ファイルコラボレーションジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、ファイル同期ジョブ、およびファイルロックジョブのすべてについて、基本 GUI と再接続の設定を制御します。

この設定を変更するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を選択します。

2	4
_	_

Preferences	— — — ×
 Preferences type filter text Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration 	File Collab, Sync, Repl, and Locking Use New Participants View: Use New Participants View: Host Connectivity Auto Reconnect when Host Becomes Available: Minimum Host Reconnect Time (in minutes): 2 Advanced Reporting Enable Advanced Reporting Tab:
 > NAS Configuration > Real-time Event Detection > Task Scheduler User Management 	
	OK Cancel Apply

3. 必要に応じて設定を変更します。

[Use New Participants View]	新しいジョブを作成する際に、従来の参加ホストビューではなく、 新しい[Add New Participant]ウィザードを使用します。選択する ことを強く推奨します。
[Auto Reconnect when	エージェントが障害発生後にPMCに再接続したときに、関連付け
Host Becomes	られているジョブでそのエージェントを自動的に再有効化します。
Available]	選択することを強く推奨します。
[Minimum Host	エージェントが再接続したとき、関連付けられているジョブでエー
Reconnect Time (in	ジェントを再有効化する前に待機する最短時間(分単位)を入力しま
minutes)]	す。
[Enable Advanced	[Collab and Sync Summary]グローバルビューの[Reports]サブタ
Reporting Tab]	ブを有効化します。

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

[DFS-N Management]

25

この設定は、DFS-N 管理のすべてのジョブのファイルコラボレーションジョブとファイル同期ジョブに対する基本的な相互運用性を制御します。

この設定を変更するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を選択します。
- 3. [DFS-N Management]を選択します。

Preferences				\times
type filter text	DFS-N Management		-	¢ • •
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking DFS-N Management Email Alerts File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing MED Configuration 	Bring folder targets online only after a re-scan is complete. Disable a folder target if its linked participant is not available when	a job is	s started	⊻ . □
NAS Configuration	<			>
	OK Cancel		Арр	ly

4. 必要に応じて設定を変更します。

[Bring folder targets online	管理対象のDFS名前空間で無効になっているフォルダターゲ
only after a re-scan is	ットは、停止後に再スキャンして同期した状態に戻った場合
complete]	のみ、再有効化します。選択することを強く推奨します。
[Disable a folder target if its	ファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブ
linked participant is not	が起動したとき、参加ホストが1つも存在しない場合は、管
available when a job is	理対象のDFS名前空間で関連付けられているフォルダターゲ
started]	ットを自動的に無効化します。

5. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Email Alerts]

ジョブを作成する際、既存の電子メールアラートをジョブに適用するか、または新しい電子メールアラートを作成してジョブに適用するかを選択できます。次に示す@[Preferences]@ページには、既存の電子メールアラート がリストされます。このページでは、電子メールアラートを表示、作成、編集、および削除できます。ただし、 ジョブに適用されている電子メールアラートを編集または削除することはできません。電子メールアラートの詳細については、@「基本概念」@セクションの@「電子メールアラート」@を参照してください。

注: 電子メールアラートを送信できるようにするには、事前に SMTP 電子メール接続を構成する必要があります。SMTP 電子メール設定の詳細については、@<u>「電子メール構成」</u>@を参照してください。

電子メールアラートを作成するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[Email Alerts]を選択し ます。

[Email Alerts]テーブルに、既存の電子メールアラートがリストされます。

type filter text		Email Alerts			🗢 🔹 🗢 🖛
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management 	^	Edit Email Configurati	on		
> Email Configuration	nc	Name File Quarantined	Event Types	Recipients	Create
DFS-N Management	ng.	Scan Error	Scan Error, Job Start	debrag@peersoftwa	Edit
Email Alerts				5-1	Сору
File Filters File Retries Locking					Delete
Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications					
General Configuration Licensing MED Configuration					
> NAS Configuration	\sim				
C	>				

3. [Create]をクリックします。

[Create Email Alert]ダイアログが表示されます。

🙆 Create Email Alert	— 🗆 X
Name: New Email Alert	
Event Types Session Abort Image: File Quarantined Image: Host Failure Image: Scan Error Image: ME	D Alerts 🛛 Host Reconnect
Queue Alerts Enable Queue Alerts High Threshold: 1000	reshold: 100 Alert on Recovery
Reports	
Batch Email Alerts Quarantined Files	
Recipients Enter email, contact, or distribution list:	
Start typing to filter contacts/lists or add a new email	Add to List
Recipients:	Delete
	View Details
L	
	OK Cancel

4. アラートの名前を入力します。

5. アラートを送信するイベントタイプを選択します。

[Session	1つまたは複数のホストに障害が発生して定足数(クォーラム)に達しないために
Abort]	セッションが中止された場合に、アラートを送信します。
[File	ファイル競合を解決できないためにファイルが検疫対象としてマークされた場
Quarantined]	合に、アラートを送信します。
[Host	ホストタイムアウトが発生して、ホストがセッションから切断された場合に、
Failure]	アラートを送信します。
[Scan Error]	@ <u>初期同期プロセス</u> @でエラーが発生した場合に、アラートを送信します。
[MED Alerts]	Peer MEDが潜在的な悪意のあるアクティビティを検出した場合に、アラート を送信します。詳細については、@ <u>「MED構成」</u> @を参照してください。
[Host	ホストがジョブに再接続してジョブを再開した場合に、アラートを送信しま
Reconnect]	す。

[Enable Queue Alerts]	[Collab and Sync Summary]ビューでジョブの[Queued Items]列の値が[High Threshold]の値を超えた場合に、電子メールアラートを送信します。このカウン タは、ジョブのユーザインターフェースで表示される[Real-time]キューと[File Sync]キューを組み合わせたものです。このカウンタを20秒間隔でチェックし て、[High Threshold]を超えた場合に、電子メールアラートを送信します。この カウンタが一度[Low Threshold]の値より下がって、もう一度[High Threshold] の値を超えるまで、次のアラートは送信されません。
[High Threshold]	[Queued Items]の値の最大値。この値を超えると、アラートが送信されます。
[Low Threshold]	電子メールが送信された後は、[Low Threshold]の値に達して、もう一度[High Threshold]の値に達するまで、次の電子メールは送信されません。
[Alert on Recovery]	前回アラートを送信した後に、カウンタが [Low Threshold] の値に戻ったことを 示す電子メールを送信するかどうかを制御します。

 送信するアラートをキューに追加する必要がある場合、[Enable Queue Alerts]を選択して、しきい 値を入力します。

- 7. スキャンの完了後にスキャン統計情報を電子メールで受信する場合は、[Reports]セクションで [Scan]チェックボックスを選択します。
- 8. 検疫ファイルに関する電子メールアラートをバッチで受信する場合は、[Batch Email Alerts]セクションで[Quarantined Files]チェックボックスを選択します。
- 9. アラートの受信者を入力し、[Add to List]をクリックします。

受信者が[Recipients]フィールドにリストされます。

10.[OK]または[Apply]をクリックします。

新しいアラートは、[Email Alerts]テーブルにリストされて、ジョブに適用できるようになります。

[File Filters]

ジョブを作成する際、既存のファイルフィルタをジョブに適用するか、または新しいファイルフィルタを作成し てジョブに適用するかを選択できます。次に示す@[Preferences]@ページには、既存のファイルフィルタがリス トされます。このページでは、ファイルフィルタを表示、作成、編集、および削除できます。ただし、ジョブに 適用されているファイルフィルタを編集または削除することはできません。ファイルフィルタの詳細について は、@「基本概念」@セクションの「ファイルとフォルダのフィルタ」を参照してください。

ファイルフィルタを作成するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[File Filters]を選択しま す。

[File Filters]テーブルに、既存のファイルフィルタがリストされます。

rpe filter text	File Filters 🔶 🗢							
Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration	Name Default	Type General	Exclusions ~*.*, *.BAK, *.BCK, *.WBK, *.AS	Inclusions None Selected	Date Filter Include all dates	Size Filter None	Create	
File Collab, Sync, Repl, and Locking	Invalid Characters	General	<<.*[.]\$>>	None Selected	Include all dates	None	Edit	
DFS-N Management	User Profile Exclusions	General	*\\$Recycle.Bin, *\AppData\Lo	None Selected	Include all dates	None	Copy	
Email Alerts	MacOS Exclusions	General	*_MACOSX, *\.TemporaryIte	None Selected	Include all dates	None		
File Filters	Locking Only	Locking Only	None Selected	1*	Include all dates	None	Delet	
File Retries	Synchronizing Only	Synchronization Only	None Selected	/*	Include all dates	None		
Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager	File Collaboration Sync Only	Synchronization Only	None Selected	*.LOG, *.EXE, *.DLL	Include all dates	None		
Seneral Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration	<					>		

3. [Create]をクリックします。

🕺 Create File Filter	— 🗆 X
Name:	
Filter Type: General	~
Auto Excluded	
View file types that are automatically exclud	ed
Excluded Patterns	
	Add Edit Delete
Included Patterns	
	Add Edit Delete
Included Last Modified Dates	Evoluded File Sizes
Include all dates	None ~
0 days	0 bytes
	OK Cancel

- 4. フィルタの一意の名前を入力します。
- 5. <u>フィルタタイプ</u>を選択します。
- (オプション) [Add]をクリックして、ジョブから除外するファイルを表すフィルタパターンを入力します。フィルタパターンの詳細については、「フィルタパターンの定義」を参照してください。繰り返すと、フィルタパターンがさらに追加されます。

- 7. (オプション) [Add]をクリックして、ジョブに包含するファイルを表すフィルタパターンを入力しま す。繰り返すと、フィルタパターンがさらに追加されます。
- 8. (オプション) [Included Last Modified Dates]の値を選択します。
- 9. (オプション) [Excluded File Sizes]の値を選択します。

注:1つのフィルタで[Excluded File Sizes]を除外パターンまたは包含パターンと組み合わせて使用することはできません。

10.[OK]または[Apply]をクリックします。

新しいファイルフィルタは、[File Filters]テーブルにリストされて、ジョブに適用できるようになりま す。

[File Retries]

ファイル再試行の設定では、再試行の頻度と最大回数を構成できます。この設定は、ファイルコラボレーション ジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、およびファイル同期ジョブのすべてに適用されます。ファイル再試 行の詳細については、「競合、再試行、および検疫」を参照してください。

ファイル再試行設定を変更するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[File Retries]を選択し ます。

Preferences						\times
type filter text		File Retries			+	÷ • •
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking DFS-N Management Email Alerts File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration 	~	Enable retries: Maximum number of file retries: Delay between retries in seconds:	 ✓ 60 60 			
		ОК	Canc	el	Appl	у

3. 必要に応じて設定を変更します。

[Enable retries]	失敗したファイル転送の再試行を有効化するには、このチェックボック スを選択します。選択しない場合、再試行の候補になったであろうファ イルは自動的に検疫されます。
[Maximum number of file retries]	ファイル転送に失敗した場合、ファイルを検疫する前にファイル転送を 再試行する最大回数を入力します。
[Delay between retries in seconds]	失敗したファイル転送の再試行を待機する時間(秒単位)を入力します。

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Locking]

特定のファイルタイプをコラボレーション対象外として指定するオプションがあり、指定したファイルタイプの ロックの処理方法を変更します。この設定は、ファイルコラボレーションジョブ、ファイルレプリケーションジ ョブ、およびファイル同期ジョブのすべてに適用されます。この設定は、特定のファイルタイプについて、ジョ ブがファイルを正しく読み込んで、確実に管理対象のファイルタイプを整合性のある有効な状態で同期できるよ うにするために重要です。

ロック設定を変更するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[Locking]を選択しま す。

Preterences		$ \Box$ \times
ype filter text	Locking	⇔ ◄ ⇔ ◄ ◄
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking DFS-N Management Email Alerts File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration 	Default Non-Collaborative File Extensions: User Defined Non-Collaborative File Extensions:	exe,pst,dll,sys,dbf,wab,mbx,ost,mdf,qif,qbw zip,dat,psd,ai

3. 必要に応じて設定を変更します。

[Default Non-	┃編集不可。コラボレーション対象外のファイルタイプ(データベースフ	
Collaborative File	ァイルなど)のファイル拡張子のデフォルトのカンマ区切りリストを表	
Extensions]	示します。リストに含まれるファイルタイプのソースファイルへの書	
	き込みアクセスは、それらのファイルが同期中の場合は拒否されま	
	す。	
Collaborative File Extensions]ど)のファイル拡張子の編集可能なカンマ区切りリストを表示します。 リストに含まれるファイルタイプのソースファイルへの書き込みアク セスは、それらのファイルが同期中の場合は拒否されます。	[User Defined Non- Collaborative File Extensions]	コラボレーション対象外のファイルタイプ(データベースファイルな ど)のファイル拡張子の編集可能なカンマ区切りリストを表示します。 リストに含まれるファイルタイプのソースファイルへの書き込みアク セスは、それらのファイルが同期中の場合は拒否されます。
---	---	---
---	---	---

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Performance]

ファイルコラボレーションジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、ファイルロックジョブ、およびファイル 同期ジョブのパフォーマンス設定をカスタマイズするには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[Performance]を選択 します。

Preferences		- D	×
type filter text	Performance		* *
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Lockinc DFS-N Management Email Alerts File Filters File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration 	Global Thread Pool Options Real-Time Expedited Threads: Real-Time Background Threads: Background Scan Synchronization Threads: Background Bulk Add Threads: Debug Mode: Indicates that changes will take effect imm	30 20 20 2	
		OK Cancel Apply	

3. 必要に応じて設定を変更します。

[Real-Time Expedited	ファイルのロックと名前変更を制御するスレッドの最大数を入力しま
Threads]	す。
[Real-Time	ファイルの内容のレプリケーションを制御するスレッドの最大数を入
Background Threads]	力します。
[Background Scan	バックグラウンドスキャンで検出された差異を処理するスレッドの最
Synchronization	大数を入力します。
Threads]	

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Real-time Event Detection]

ファイルコラボレーションのリアルタイム検出設定を変更するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[Real-time Event Detection]を選択します。

Copyright (c) 1993-2019 Peer Software, Inc. All Rights Reserved

Ø Preferences			—	\times
type filter text	Real-time Event Detection			• •
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking DFS-N Management Email Alerts File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration 	Event Detection Options Change Dispatch Quiet Period (Seconds): Bulk Add Delay (Seconds): Bulk Add Minimum Rejected Threshold: Bulk Add Max Events:	9 12 25 5000		
		OK Cancel	Apply	(

3. 必要に応じて設定を変更します。

[Change Dispatch Quiet Period (Seconds)]	ファイルの変更、名前変更、または削除を行う前に待機する時間(秒単 位)。
[Bulk Add Delay (Seconds)]	バルク追加ロジックをトリガするタイミングを制御します。大量のフ ァイルのディレクトリへのコピーまたは追加の優先度を下げるために 使用します。
[Bulk Add Minimum Rejected Threshold]	バルク追加ロジックがトリガされるために、バルク追加遅延時間以内 に発生する必要がある最小ファイル追加数。
[Bulk Add Max Events]	1つのバッチにまとめる最大ファイル追加数。

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Revit Enhancements]

37

Revit 拡張機能は、最優先同期キューファイルリストに指定されているファイルの最優先同期キューを有効化します。

Revit 拡張機能の高度な設定を設定するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[Revit Enhancements] を選択します。

Preferences			\times	
type filter text	Revit Enhancements	⇔ ▼ ⇔	· ·	
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking DFS-N Management Email Alerts File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration 	Enable Suggested Revit Settings: 🗹 (Limited. Not Matching Full Recommended Settings)	Show Advanced Settings	~	
< >			~	
	OK	Cancel Apply		

3. [Show Advanced Settings]をクリックします。

type filter text	Revit Enhancements		😓 🖛 🖒 💌
type filter text Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Lockinc DFS-N Management Email Alerts File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing	Revit Enhancements Enable Suggested Revit Settings: (Limited. 1) Revit Advanced Options Sync On Save Override File Extensions: Sync On Save Override Delay: Sync Multi Host Mod List: Target Sharing Violation File Extensions: Bulk Add Minimum Rejected Event Threshold: Retry Quarantines File List: Last Write Override Extensions: Expedited Fast Sync File List: Expedited Slow Sync File List:	Not Matching Full Recommended Settings) -1 -1 25	
MED Configuration	Direct Target Write List:	Restore Default Settings	

Peer Global File Service ヘルプ

38

4. 必要に応じて設定を変更します。

[Sync On Save Override File Extensions]	ここで構成されている拡張子は、ジョブのインターフェースで構成され ている[Sync. On Save]の値より優先されます。また、これらの拡張子 は、ジョブのインターフェースで構成されている遅延時間の値ではな く、[Sync On Save Override Delay]設定の遅延時間の値を使用します。 遅延時間の値が設定されていない場合、デフォルトで遅延時間として1秒 を使用します。このリストで構成されている拡張子は、たとえ([Window] > [Preferences]メニューオプションで)ユーザが定義したコラボレーショ ン対象外の拡張子リストにも存在しているとしても、[Sync. On Save]を 通じて処理されます。通常の[Sync. On Save]リストで構成されている拡 張子がこのリストにも存在している場合は、その拡張子は処理されませ ん。
[Sync On Save Override Delay]	[Sync On Save Override File Extension]フィールドにリストされている 拡張子の内部リストにのみ適用される、[Sync. On Save]の遅延時間の値 (秒単位)。
[Sync Multi Host Mod List]	ここで構成されている拡張子は、2つのホストで同時に変更されても検疫 されません。変更日時が最新のファイルが優先されます。
[Target Sharing Violation File Extensions]	これは、指定されている拡張子リストに対してエラーコード32が返され た場合にターゲットロックの設定を再試行するオプションです。これ は、ユーザがファイルをオープンしていてもハンドルを維持しな い、.one (OneNote)、.rvt (Revit)、.dat (Revit関連ファイル)などのファイ ルタイプで役に立つ場合があります。
[Bulk Add Minimum Rejected Event Threshold]	1つのスレッドで未処理ファイルのバッチ処理を行わずに処理できるバル ク追加ファイル数。
[Retry Quarantines File List]	このリストに構成されている検疫ファイルは自動的に削除され、同期さ れていないファイルとしてフラグが設定されます。遅延時間が経過した 後、1秒間隔で再試行されます(遅延時間はfc.retryQuarantinesDelayで構 成されています)。これらのファイルで検出された変更イベントによって ファイルスキャンがトリガされ、その際は最新ファイルが優先されま す。このリストには、ファイル名(wperms.dat、eperms.dat、 requests.dat、deltas.dat、users.dat)または拡張子(*.dat、*.abc)を含める ことができます。
[Last Write Override Extensions]	ファイルをクローズする前の最後の書き込みイベントを待機するのでは なく、これらの拡張子に対して実行されるすべての書き込みイベントに 対して上書き処理を実行します。

39

[Expedited Fast	このリストの拡張子またはファイルのリストでは、アクセスイベントと
Sync File List]	転送イベントが最優先されます。
[Expedited Slow	このリストのファイルまたは拡張子について受信したアクセスイベント
Sync File List]	が最優先されます。転送は、低速優先度キューを経由します。
[Direct Target Write List]	ー時ファイルを使用しないで更新するファイルのリスト。このリストに は、ファイル名(wperms.dat、eperms.dat、requests.dat、deltas.dat、 users.dat)または拡張子を含めることができます。

5. [OK]または[Apply]をクリックします。

[SNMP Notifications]

ジョブを作成する際、既存の SNMP 通知をジョブに適用するか、または新しい通知を作成してジョブに適用する かを選択できます。ただし、ジョブに適用されている SNMP 通知を変更または削除することはできません。 SNMP 通知の詳細については、@<u>「基本概念」</u>@セクションの@<u>「SNMP 通知」</u>@を参照してください。

SNMP 通知を作成するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[SNMP Notifications] を選択します。

[SNMP Notifications]テーブルに、既存の SNMP 通知がリストされます。

pe filter text	SNMP Notifications				🗢 🔹 🗢
Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration	Name File Quarantine Notification	Destination 255.255.255.25	Trap Prefix 1.3.6.1.4.1.733	Notifications File Quarantined	Create
File Collab, Sync, Repl, and Locking	Session Abort Notification	255.255.255.25	1.3.6.1.4.1.733	Session Aborted	Conv
Email Alerts					сору
File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration Licensing MED Configuration					Delete
NAS Configuration	(>	

3. [Create]ボタンをクリックします。

[Add SNMP Notification]ダイアログが表示されます。

	NOUTICATION				~
Name:	New SNMP Notifica	ation			
Source IP Address					~
Destination:	255.255.255.255				
Trap Prefix:	1.3.6.1.4.1.733				
Notification Type	s				
Session Start	Session Stop	Session Abort	✓ Fil	e Quara	ntined
Host Failure	Scan Error	MED Alerts			
Test SNMP Setting	gs				
		OK		Cance	1

- 4. [Source IP Address]フィールドで、トラップの送信元のIPアドレスを選択するか、または手動入力 します。
- 5. [Destination]フィールドで、送信先のホスト名、IPアドレス、またはブロードキャストアドレスを 入力します。
- 6. **[Trap Prefix]**フィールドで、メッセージがPeer Management Centerの別のインスタンスから発信されたのか、別のジョブから発信されたのかを識別するのに役立つプレフィックスを入力します。
- 7. [Notification Types]で、SNMPトラップの生成をトリガするイベントタイプを選択します。

[Session Start]	セッション開始時に通知を送信します。
[Session Stop]	セッション停止時に通知を送信します。
[Session Abort]	1つまたは複数のホストに障害が発生して定足数(クォーラム)に達しないために セッションが中止された場合に、通知を送信します。
[File Quarantined]	ファイル競合を解決できないためにファイルが検疫対象としてマークされた場 合に、通知を送信します。
[Host Failure]	ホストタイムアウトが発生して、ホストがセッションから切断された場合に、 通知を送信します。
[Scan Error]	@ <u>初期同期プロセス</u> @でエラーが発生した場合に、通知を送信します。
[MED Alerts]	Peer MEDが潜在的な悪意のあるアクティビティを検出した場合に、通知を送 信します。詳細については、@ <u>「MED構成」</u> @を参照してください。

- 8. (オプション)[Test SNMP Settings]をクリックし、[Test Connection]ダイアログで[OK]をクリック します。
- 9. [OK]または[Apply]をクリックします。

新しい通知は、[SNMP Notifications]テーブルにリストされて、ジョブに適用できるようになります。

[Scan Manager]

43

ファイルコラボレーションジョブ、ファイルロックジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、およびファイル 同期ジョブでスキャンを実行する方法を調整する多数のオプションが用意されています。

ファイルコラボレーションジョブ、ファイルレプリケーションジョブ、およびファイル同期ジョブの[Scan Manager]設定を変更するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[File Collab, Sync, Repl, and Locking]を展開し、[Scan Manager]を選択 します。

Preferences				\times
type filter text	Scan Manager		⇔ ◄ ⇔	• •
 Cloud Backup and Replication DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and Locking DFS-N Management Email Alerts File Filters File Retries Locking Performance Real-time Event Detection Revit Enhancements SNMP Notifications Scan Manager General Configuration 	Scan Item Limit: Max Per Job Sync Work Queue Count: Max Number of Scan Threads: Max Number of Concurrent Scans:	1024 3000 50 4		
Licensing MED Configuration				
<>				
	OK Cance	el	Apply	

3. 必要に応じて設定を変更します。

[Scan Item Limit]	ジョブの初期スキャン中に1回のスキャンで返すファイルとフォルダ のスキャン結果の最大数。この値は、大量のジョブが初期スキャン する際に使用するメモリ容量を制約するために使用します。
[Max Per Job Sync Work Queue Count]	現在のスキャンを一時停止せずにメモリ内のキューに入れることができる、ジョブごとの保留中ファイル同期タスクの最大数。この値は、@ <u>初期同期</u> @中に同期する必要がある大量のファイルを処理するジョブにのみ影響を及ぼします。
[Max Number of Scan Threads]	フォルダとファイルをスキャンするために作成できる最大スレッド 数。この数は、動作中のジョブ数以上の値に設定する必要がありま す。
[Max Number of Concurrent Scans]	同時にアクティブに動作できる最大スキャンスレッド数。これは、 作成されるすべてのスキャンスレッドが同時に作業を実行できるわ けではないという点で、[Max Number of Scan Threads]とは異なり ます。たとえば、20個のスキャンスレッドが構成されていても、同 時に実行できるのは10個のみであり、残りの10個のスレッドは常に 作業を続けるためのタイムスロット待ちで一時停止しています。20 個のスキャンスレッドは、1つずつラウンドロビン方式で動作する機 会が与えられます。

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

44

[General Configuration]

[General Configuration]設定は、Peer Management Center、Peer Agent、および Peer Broker の全体的な動作、 および他の一般的な操作に影響を及ぼします。これらは、ジョブまたはジョブタイプに固有ではありません。

次の設定を変更できます。

[General Configuration]

[Agent Connectivity]

[Broker Configuration]

[Software Updates]

[Tags Configuration]

[General Configuration]

[General Configuration]設定を変更するには、次の手順に従います。

1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。

[Preferences]ダイアログが表示されます。

2. ナビゲーションツリーで[General Configuration]を選択します。

[General Configuration]オプションの先頭ページが表示されます。

Preferences		$ \square$ \times
type filter text	General Configuration	♦ ▼ ♀ ▼
 > Cloud Backup and Replica > DFS-N Management > Email Configuration > File Collab, Sync, Repl, anc > General Configuration Licensing MED Configuration > NAS Configuration Real-time Event Detection > Task Scheduler User Management 	Launch Runtime Summary view(s) at start Always run tasks in background Auto expand job resources Display job types when no jobs are configured System Alerts Severity: INFO Auto Display Alerts View Browsing Files/Folders Remote browser page size: 5000 Show system folders Show hidden items	✓
< >		
	OK Cancel	Apply

3. 必要に応じて、最初の4つの設定を変更します。

[Launch Runtime Summary view(s) at start]	Peer Management Centerの起動時に実行時サマリビューが自動的 に表示されるようにする場合、このオプションを選択します。実行 時サマリビューは、すべてのジョブタイプで表示され、現在動作中 のジョブが存在しないジョブタイプでも表示されます。
[Always run tasks in background]	ログ収集、Agentアップデートなどのタスクをバックグラウンドで 実行して、それらのタスクが実行中にPMCクライアントの使用をブ ロックしないようにする場合は、このオプションを選択します。
[Auto expand job resources]	[Jobs]ビューを表示したときに、関連するリソースが存在するすべ てのジョブを展開する場合、このオプションを選択します。現在 は、クラウドバックアップおよびレプリケーションジョブおよび DFS-N管理ジョブのみが対象です。
[Display job types when no job are configured]	[Jobs]ビューに、構成されているジョブが存在しないジョブタイプ を含めて、ジョブタイプを表示する場合、このオプションを選択し ます。

4. **[System Alerts]**セクションでは、Peer Management Centerの動作に関するアラートのオプション を選択します。

[Severity]	次のオプションから1つを選択します。	
	• [INFO]	
	• [DEBUG]	
	• [TRACE]	
[Auto Display Alerts View]	アラートが自動的に@ <mark>[Alerts]ビュー</mark> @に表示されるようにする場 合、このオプションを選択します。	

5. [Browsing Files/Folders] セクションでは、リモートファイルシステムのファイルとフォルダを参 照する動作を管理するオプションを選択します。

[Remote browser page size]	リモートファイルシステムブラウザの最大ページサイズを入力しま す。ほとんどのジョブは、新しく作成する際に、このブラウザを使 用してパスを選択します。
[Show system folders]	リモートファイルシステムブラウザでシステムフォルダを表示する 場合、このチェックボックスを選択します。
[Show hidden folders]	リモートファイルシステムブラウザで隠しフォルダを表示する場 合、このチェックボックスを選択します。

6. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Agent Connectivity]

[Agent Connectivity]設定を変更するには、次の手順に従います。

1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。

[Preferences]ダイアログが表示されます。

2. ナビゲーションツリーで[General Configuration]を展開し、[Agent Connectivity]を選択します。

type filter text Agent Connectivity	$\diamondsuit \bullet \bullet \diamondsuit \bullet \bullet$
 Cloud Backup and Replica DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, and General Configuration Agent Connectivity Broker Configuration Email Alerts Software Updates Tags Configuration Nas Configuration Task Scheduler User Management 	4 4 4
OK Cancel	Apply

47

3. 必要に応じて設定を変更します。

[Missed Heartbeats before Agent Disconnect]	PMCがAgentに切断済みとラベルを設定する前に、ホストで失敗で きるハートビートの最大回数を入力します。動作中のジョブが特定 のエージェントとの通信中にタイムアウトした場合、Peer Management Centerはこのステータスをチェックして、ジョブとそ のエージェントの連携を解除する必要があるかどうかを判断しま す。
[Check Host Availability Frequency (in seconds)]	ホストが使用可能かどうかをPeer Management Centerがチェック する必要がある間隔(秒単位)を指定します。
[Minimum Number of Minutes Between Reconnects]	PMCがAgentへの再接続を再試行する前に経過する必要がある最短 時間(分単位)を入力します。
[Maximum Number of Consecutive Reconnect Attempts]	PMCが前に接続していたエージェントを1つまたは複数のジョブに 再連携しようと再試行する最大回数を入力します。再試行回数がこ の最大値に達した後は、通常は影響を受けるジョブを再起動するこ とによって、手動でAgentをそれらのジョブに再連携する必要があ ります。

4. [OK]または[Apply]をクリックします。

[Broker Configuration]

[Broker Configuration]ページでは、プライマリ Peer Management Center サービスがブローカサービスに接続 するために使用する URL を示す編集不可フィールドが表示されます。

[Broker Configuration] 設定を表示するには、次の手順に従います。

1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。

[Preferences]ダイアログが表示されます。

2. ナビゲーションツリーで[General Configuration]を展開し、[Broker Configuration]を選択しま す。

Preferences			<
type filter text	Broker Configuration	⇔ • ⇔ •	•
 Cloud Backup and Replica DFS-N Management Email Configuration File Collab, Sync, Repl, anc General Configuration Agent Connectivity Broker Configuration Email Alerts Software Updates Tags Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration Task Scheduler User Management 	Provider URL failover:(tcp://127.0.0.1:61616)?jms.alwaysSyncSend=true		
< >			
	OK Cancel	Apply	

3. [OK] または [Apply] をクリックします。

[Email Alerts]

メモリ不足、ディスク容量不足、エージェント切断など、特定のタイプのシステムイベントが発生すると、シス テム電子メールアラートにより受信者に通知します。次に示す@[Preferences]@ページには、既存のシステム電 子メールアラートがリストされます。このページでは、システム電子メールアラートを作成、編集、および削除 できます。アラートを無効化または有効化することもできます。電子メールアラートの詳細については、@「基 本概念」@セクションの@「電子メールアラート」@を参照してください。

注: 電子メールアラートを送信できるようにするには、事前に SMTP 電子メール接続を構成する必要があります。SMTP 電子メール設定の詳細については、@<u>「電子メール構成」</u>@を参照してください。

システム電子メールアラートを作成するには、次の手順に従います。

1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。

2. ナビゲーションツリーで[General Configuration]を展開し、[Email Alerts]を選択します。

ype filter text	Email Alerts				♦ + <> +
Cloud Backup and Replica DFS-N Management	Edit Email Configuratio	n			
Email Configuration	Name	Enabled	Event Types	Recipients	Create
 File Collab, Sync, Repl, anc General Configuration 	License Alert	Yes	Licensing Warning	debrag@peersoftware.com	Edit
Agent Connectivity					Delete
Broker Configuration					
Software Updates					
Tags Configuration					
Licensing MED Configuration					
NAS Configuration					
Real-time Event Detection					
lask Scheduler					
overmanagement					
					_
>					

[Email Alerts]テーブルに、既存のシステムアラートがリストされます。

3. [Create]をクリックします。

[Create Email Alert]ダイアログが表示されます。

Name: Enable: Event Types Low Memory Low Hub Disk Space Agent Install Disk Space License Warnings Recipients Enter email, contact, or distribution list: Start typing to filter contacts/lists or add a new email Parimeter	Agent Disconnects
Enable: Event Types Low Memory Low Hub Disk Space Agent Install Disk Space License Warnings Recipients Enter email, contact, or distribution list: Start typing to filter contacts/lists or add a new email Parisients	Agent Disconnects
Event Types Low Memory Low Hub Disk Space Agent Install Disk Space License Warnings Recipients Enter email, contact, or distribution list: Start typing to filter contacts/lists or add a new email Parisiente	Agent Disconnects
 Low Memory Low Hub Disk Space Agent Install Disk Space License Warnings Recipients Enter email, contact, or distribution list: Start typing to filter contacts/lists or add a new email Designate 	Agent Disconnects
Recipients Enter email, contact, or distribution list: Start typing to filter contacts/lists or add a new email	
Enter email, contact, or distribution list: Start typing to filter contacts/lists or add a new email	
Start typing to filter contacts/lists or add a new email	
Desiring the second sec	Add to List
Recipients:	
	Delete
	View Details

- 4. アラートの名前を入力します。
- 5. アラートを送信するイベントタイプを選択します。

[Low Memory]	Peer Management Centerまたは接続されているAgentサービスがメモリ不 足になったときにアラートを送信します。
[Low Hub Disk	Peer Management Centerソフトウェアがインストールされているディスク
Space]	が容量不足になったときにアラートを送信します。
[Agent Install	Peer Agentソフトウェアがインストールされているディスクが容量不足に
Disk Space]	なったときにアラートを送信します。
[Agent Disconnects]	エージェントが切断されたときは常にアラートを送信します。
[License	ライセンスの有効期限が切れそうなとき、またはライセンス違反が発生し
Warnings]	そうなとき、アラートを送信します。

- 6. アラートの受信者を入力し、[Add to List]をクリックします。
- 7. アラートを有効化する場合、[Enable]チェックボックスを選択します。

アラートを有効化しないことを選択する場合、後でアラートを編集することによって有効化できます。

8. [OK] または [Apply] をクリックします。

新しいアラートが、[Email Alerts]テーブルにリストされます。

[Software Updates]

自動的にアップデートをチェックしてダウンロードするように、Peer Management Center を構成できます。 PMC は毎晩現地時間の午後 11 時にアップデートをチェックします。 自動的にダウンロードするのはマイナー アップデートのみです。メジャーアップデートが使用可能な場合、通知が表示されます。メジャーリリースには 新しいライセンスキーが必要であり、Peer Software Support から要求する必要があります。

手動でアップデートをチェックすることもできます。手動によるアップデートのチェックについては、@<u>「Peer</u> Management Center のアップデート」@を参照してください。

自動的にアップデートをチェックするように PMC を構成するには、次の手順に従います。

1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。

[Preferences]ダイアログが表示されます。

2. ナビゲーションツリーで[General Configuration]を選択してノードを展開し、[Software Updates] を選択します。

Preferences		- 🗆 🗙
type filter text	Software Updates	⇔ ▼ ⇒ ▼
 > Cloud Backup and Replica > DFS-N Management > Email Configuration > File Collab, Sync, Repl, anc > General Configuration Agent Connectivity Broker Configuration Email Alerts Software Updates Tags Configuration Licensing MED Configuration NAS Configuration Task Scheduler User Management 	Check for Updates Options Automatically check for updates and notify me Download new updates automatically and notify me when they are ready to be installed	
< >		
	OK Cancel	Apply

- 3. アップデートオプションを選択します。
 - [Automatically check for updates and notify me] 自動的にアップデートをチェックする場合、このオプションを選択します。
 - [Download new updates automatically and notify me when they are ready to be installed] -自動的にアップデートをチェックして使用可能なアップデートをダウンロードする場合、このオ プションを選択します。
- 4. [OK]または[Apply]をクリックします。

アップデートが使用可能な場合、Peer Management Center の右下隅に通知が表示されます。

🛿 Jobs 💦 🏹 📎 🚺 🔳 🔇 🏹 🗖 🗖	- Collab and Sync Su	mmary 🔀	🕺 Agent	s]										- (
ype filter text 📀	Summary													
Cloud Backup and Replication (0)	Runtime Summary V	ew (auto-up	date disabled	f)										
DFS-N Management (0)	Filter by: Expression			~					Actions	· • [Auto-Update Refresh 10 🚔 seco			second
-{ File Collaboration (1)	News	0		lab Tana	Patient	0	Detries	E	Warnia	0	Dendis	0	Dealars	C
File Replication (1)	Name	Overall St	atus	јов туре	Falled	Quaran	Retries	Errors	vvarnin	Open F	Pendin	Queue	Backgr	Scan Sta
= FR-1	FC-1	 Stoppe 	ed	File Collaboration		0	0	0	0	0	0 bytes	• 0	0	Stopped
C File Synchronization (1)	FR-1	Stoppe	ed	File Replication		0	0	0	0	0	0 bytes	• 0	0	Stopped
@ FS-1	FS-1	Stoppe	ed	File Synchronization		0	0	0	0	0	0 bytes	• 0	0	Stopped
	< Active Jobs -> Failer	d Participant	s:0 of0 Byt	tes Pending: 0 bytes	Bytes Tran	nsferred: 0 b	ytes Op	ens:0 In	itial Scans Con	npleted: 0 (of 0 Total	Size: 0 byte	es Total Fil	es: 0 To
	د Active Jobs -> Faile Alerts کی او Ja	d Participants	s:0 of0 Byt	tes Pending: 0 bytes	Bytes Tran	nsferred: 0 b	ytes Op	ens: 0 In	itial Scans Con	npleted: 0	of 0 Total	Size: 0 byte	es Total Fil	es: 0 To
	 Active Jobs -> Failer Alerts 23 g Ja 0 errors, 6 warnings, 7 	d Participants	s:0 of0 Byt Filterby: Ho	tes Pending: 0 bytes	Bytes Tran	nsferred: 0 b verity:	ytes Op	ens: 0 In Type:	itial Scans Con	npleted: 0 o	of 0 Total ar Alerts	Size: 0 byte	es Total Fil	es: 0 Tot
Agent Summary 🛛 💐 🏹 📎 🖓 🗖	 Active Jobs -> Failer Alerts کے ایک ایک ایک ایک ایک ایک ایک ایک ایک ایک	d Participants ob Alerts 10 others F Severity	s:0 of 0 Byt Filter by : Ho Type	tes Pending: 0 bytes pst: Name	Bytes Tran	nsferred: 0 b verity:	ytes Op ~ Host	ens: 0 In Type:	itial Scans Con Message	npleted: 0 o	of 0 Total	Size: 0 byte	ıs Total Fil	es: 0 Tot
Agent Summary	 Active Jobs -> Faile Alerts X / Ju 0 errors, 6 warnings, Received Date 08-13-2019 00:58:40 	d Participants ob Alerts 10 others F Severity Info	s: 0 of 0 Byl Filter by : Ho Type Connecti	tes Pending: 0 bytes bst: Name on Startup	Bytes Tran	nsferred: 0 b	ytes Op V Host DGAge	ens: 0 In Type:	itial Scans Con Message Agent Starte	npleted: 0 (of 0 Total	Size: 0 byte	es Total Fil	2 es: 0 Tot
Agent Summary 🛛 🖓 📎 🖓 🗋 🖸	 C Active Jobs -> Faile Alerts 22 / J 0 errors, 6 warnings, Received Date 08-13-2019 00:58:40 08-13-2019 00:58:40 	d Participants ob Alerts 0 others F Severity Info Info	s: 0 of 0 Byt Filter by : Ho Type Connectii Heartbeat	tes Pending: 0 bytes ost: Name on Startup t Reconnect	Bytes Tran	rerity:	ytes Op V Host DGAge DGAge	ens: 0 In Type: [ent2 ent2	itial Scans Con Message Agent Starte Connection	npleted: 0 (<u>Cles</u> ed status cha	of 0 Total	Size: 0 byte	ed to Conne	es: 0 Tot
Agent Summary I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	 Active Jobs -> Faile Alerts 22 Ju 0 errors, 6 warnings, ' Received Date 08-13-2019 00:58:40 08-13-2019 00:58:40 08-13-2019 00:58:40 	d Participants bb Alerts 10 others F Severity Info Info Info	s: 0 of 0 Byt Filter by : Ho Type Connecti Heartbeat Connecti	tes Pending: 0 bytes ost: Name on Startup t Reconnect on Startup	Bytes Tran	rerity:	vtes Op V Host DGAge DGAge	ens: 0 In Type: [ent2 ent1	itial Scans Con Message Agent Starte Connection Agent Starte	ed ed ed ed	of 0 Total ar Alerts nged from 1	Size: 0 byte	ed to Conne	es: 0 Tot
Agent Summary I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	 Active Jobs -> Faile Alerts 12 for an and a second se	d Participants bb Alerts 10 others F Severity Info Info Info Info	s: 0 of 0 Byt Filter by : Ho Type Connecti Heartbeat Connecti Heartbeat	tes Pending: 0 bytes pst:	Bytes Tran	rerity:	ytes Op V Host DGAgi DGAgi DGAgi DGAgi	Type: Type: ent2 ent2 ent1 ent1	itial Scans Con Message Agent Starte Connection Agent Starte Connection	clei clei ed status cha ed status cha	of 0 Total ar Alerts nged from I	Size: 0 byte Disconnect	ed to Conne	es: 0 Tot
Agent Summary I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	 Active Jobs -> Faile Alerts 22 Perrors, 6 warnings, Received Date 08-13-2019 00:58:40 08-13-2019 00:58:40 08-13-2019 00:58:40 08-13-2019 00:58:40 08-13-2019 00:58:44 	d Participants bb Alerts 0 others F Severity Info Info Info Info Warning	s: 0 of 0 Byt Filter by : Ho Type Connectii Heartbeat Connectii Heartbeat	es Pending: 0 bytes statup t Reconnect t Reconnect t Reconnect t OStatup	Bytes Tran	nsferred: 0 b	ytes Op V Host DGAg DGAg DGAg DGAg	Type: Type: ent2 ent2 ent1 ent1 ent1	itial Scans Con Message Agent Starte Connection Agent Starte Connection Agent Shute	ed status cha down	of 0 Total ar Alerts nged from nged from	Size: 0 byte Disconnect	ed to Conne	es: 0 Tot
Agent Summary I Connected)	 Active Jobs -> Faile Alerts 23 d errors, 6 warnings, Received Date 08-13-2019 00:58:40 	d Participants bb Alerts 0 others F Severity Info Info Info Warning Warning	s: 0 of 0 Byt Filter by : Ho Type Connecti Heartbeat Connecti Heartbeat Connecti	Name Name Name Reconnect Name Reconnect Startup t Reconnect on Shutdown	Bytes Tran	nsferred: 0 b	ytes Op V Host DGAgi DGAgi DGAgi DGAgi DGAgi DGAgi	Type: Type: ent2 ent2 ent1 ent1 ent1 ent2	itial Scans Con Message Agent Starte Connection Agent Shute Agent Shute	ed status cha down down	of 0 Total ar Alerts nged from I	Size: 0 bytr Disconnect	ed to Conne	es: 0 Tot
Agent Summary Image: Consected generation of the section of the se	 Active Jobs -> Faile Alerts 12 // July 0 errors, 6 warnings, 1 0 errors, 6 warnings, 1 Received Date 08-13-2019 00:58:40 	d Participants bb Alerts 0 others F Severity Info Info Warning Warning Info	s: 0 of 0 By Filter by : Ho Type Connecti Heartbeat Connecti Connecti Connecti	Name Name Name Name Name t Reconnect t Reconnect t Reconnect on Shutdown on Shutdown on Shutdown	Bytes Tran	nsferred: 0 b	ytes Op Host DGAgi DGAgi DGAgi DGAgi DGAgi DGAgi	ens: 0 In Type: ent2 ent2 ent1 ent1 ent1 ent2 ent2 ent2 ent2	itial Scans Con Message Agent Starte Connection Agent Shute Agent Shute User attemp	ed status cha down down down tring tc	of 0 Total ar Alerts nged from 1 nged from 1 ates Availa	Size: 0 byte Disconnect Disconnect	ed to Conne	es: 0 T

5. この通知をクリックしてアップデートを確認し、アップデートを開始します。詳細については、@ 「Peer Management Centerのアップデート」@を参照してください。

[Tags Configuration]

リソースに後から割り当て可能な@<u>タグ</u>@とカテゴリは、[Preferences]の**[Tags Configuration]**ページで作成を 開始します。リソースへの割り当ての詳細については、@<u>「タグの割り当て」</u>@を参照してください。

タグを作成するには、次の手順に従います。

- 1. [Window]メニューで[Preferences]を選択します。
- 2. ナビゲーションツリーで[General Configuration]を展開し、[Tags Configuration]を選択します。

[Tags]テーブルに、既存のタグがリストされます。

Copyright (c) 1993-2019 Peer Software, Inc. All Rights Reserved

type filter text	Tags Configuration			↓ ↓ ↓ +
> Cloud Backup and Replication				
> DFS-N Management	Tag Name Filter	Category Filter		
> Email Configuration	Tag Name	Category	Resources	Create
File Collab, Sync, Repl, and Locking	Available	Besources	0	T 474
 General Configuration 				Edit
Agent Connectivity				Сору
Broker Configuration				Delete
System Alerts				
Tags Configuration				Edit Categories
Licensing				-
MED Configuration				
> NAS Configuration				
Real-time Event Detection				
> Task Scheduler				
User Management				

3. [Create]ボタンをクリックします。

[New Tag]ダイアログが表示されます。

🧔 New Tag				\times
Tag Name:				
Category Name:				\sim
		OK	Cancel	

- 4. タグの名前を入力します。
- 5. カテゴリを選択するか、新しいカテゴリを作成します。

🧔 New Tag	_		\times
Tag Name:	Manager		
Category Name:			~
	Resources Create a new category	Caricer	

6. **[OK]**をクリックします。

タグが[Tags]テーブルに表示されます。

7. [OK]または[Apply]をクリックします。

DFS-N 管理ジョブ

DFS-N 管理ジョブの作成

[Create New Job]ウィザードは、DFS-N 管理ジョブの作成プロセスをガイドします。このプロセスは、次の手順 で構成されています。

<u>手順 1: ジョブタイプ</u>

<u>手順 2: [Management Agent]</u>

<u>手順 3: [Agent Verification]</u>

<u>手順 4: [Namespace Name]</u>

<u>手順 5: [Namespace Servers]</u>

<u>手順 6: [Namespace Settings]</u>

<u>手順 7: [Namespace Folders]</u>

<u> 手順 8: [Email Alerts]</u>

<u>手順 9: [SNMP Notifications]</u>

<u> 手順 10: [Review]</u>

<u>手順 11: [Results]</u>

手順1: ジョブタイプ

- 1. Peer Management Centerを開きます。
- [File]メニューで[New Job]を選択します(またはツールバーの[New Job]ボタンをクリックします)。

[Create New Job]ウィザードが表示され、作成できるジョブタイプのリストが表示されます。

3. [DFS-N Management]をクリックし、[Create]をクリックします。



[Management Agent]ページが表示されます。

手順 2: [Management Agent]

[Management Agent]ページには、Peer Agent がインストールされているサーバのリストが表示されます。

1. 既存のDFS名前空間のドメインまたは新しいDFS名前空間を作成するドメインに存在するエージェントを選択します。

注: [DFS Mgmt. Enabled]列が**[No]**になっているエージェントを選択した場合、次の手順で Microsoft DFS Powershell Management ツールキットがインストールされます。

ate DFS-N Managem	ent Job Wizard					
gement Agent						
the server hosting th	e Peer Agent tha	t will manag	e this job.			
agement Agent Int Verification	Agent	Domain	Computer Description	DFS Mgmt. Enabled	Windows Version	
espace Name	DGWin16d	PEERTEST		Yes	Windows Server 2016	
espace Servers	DGWin166	PEERTEST		Yes	Windows Server 2016	
espace Settings	Dominoe	TEERTEST		105		
I Alerts						
P Notifications						
ew						
lts						
		1				
				< Back	Next >	Cance

2. [Next]をクリックします。

[Agent Verification]ページが表示されます。

手順 3: [Agent Verification]

[Agent Verification]ページでは、Microsoft DFS Powershell Management ツールキットがエージェントと同じシ ステムにインストールされていて、正しく構成されていることを検証するために実行する手順のリストが表示さ れます。

注: この検証では、DFS Services が動作中かどうかはチェックしません。なぜなら、DFS Services はエージェントサーバ上で動作する必要がないからです。通常、DFS Services は、ドメインコントローラ上で動作します。

1. [Start Verification]をクリックします。

Create DFS-N Manager	nent Job Wizard		
gent Verification			
erify that the selected Ag	ent is suitable to manage this namespace.		
Management Agent Agent Verification	Start Verification		
Namespace Name Namespace Servers	Verify Windows Version		
Namespace Settings Namespace Folders	Verify Local Admin Rights		
Email Alerts SNMP Notifications	Verify Domain Communication		
Review Results	Verify DFS PowerShell Management Toolkit Installed		
	Verify DFS PowerShell Management Toolkit Works		
	< Back	Next >	Cancel

 DFS PowerShell Managementツールキットがインストールされていない場合、[Verify DFS PowerShell Management Toolkit Installed]の横に表示される[Install]ボタンをクリックします。

ツールキットがインストールされると、検証を続行します。緑のドットは、その要素の検証が成功した ことを示します。

🙆 Create DFS-N Managem	ient Job Wizard			-		×
Agent Verification						
Verify that the selected Ag	ent is suitable to manage this namespace.					
Management Agent Agent Verification Namespace Name Namespace Servers Namespace Settings Namespace Folders Email Alerts SNMP Notifications Review Results	Start Verification Verify Windows Version Verify Local Admin Rights Verify Domain Communication Verify DFS PowerShell Management Toolkit Installed Verify DFS PowerShell Management Toolkit Works					
		< Back	Next >		Cance	Ú.

3. 検証が完了したら、[Next]をクリックします。

[Namespace Name]ページが表示されます。

手順 4: [Namespace Name]

名前空間の名前は、DFS-N 管理ジョブの名前にもなります。

1. 名前空間の名前を入力します。

60

🙆 Create DFS-N Manager	nent Job Wizard		\times
Namespace Name			
Enter a name of the new r	namespace.		
Management Agent Agent Verification	This name will appear after the server or domain name in the namespace path, such as \\Server\Name or \\Domain\Name.		
Namespace Name			
Namespace Settings	Namespace Name: Example: Public		
Namespace Folders			
Email Alerts SNMP Notifications			
Review			
Results			
			,
	< Back Next >	Cance	el

2. [Next]をクリックします。

[Namespace Servers]ページが表示されます。

手順 5: [Namespace Servers]

名前空間をホストするサーバは、名前空間サーバと呼ばれます。名前空間サーバでデータをホストする必要はあ りません。ただし、名前空間サーバでは、Microsoft DFS Namespace Service を実行する必要があります。多く の場合、名前空間サーバはドメインコントローラである必要があります。

1. [Server Name]フィールドにファイルサーバの完全修飾パスを入力し、[Add]をクリックします。

Create DFS-N Managen	nent Job Wizard						×
Namespace Servers							
Select one or more servers	to host this name	space. The servers you select v	vill be known as n	amespace servers.			
Management Agent	Enter the fully	qualified domain name of a se	rver running the D)FS namespace serv	vice.		
Namespace Name	Server Name:	peertestdc1.peertest.local					
Namespace Servers			Add	Delete			
Namespace Settings							
Namespace Folders							
Email Alerts							
Review							
Results							
				< Pack	Novts	Canco	
				< DACK	ivext >	Cancel	

サーバパスが、下の領域にリストされます。

💿 Create DFS-N Manager	ment Job Wizard		×
Namespace Servers Select one or more server	rs to host this namespace. The servers you select will be known as namespace servers.		
Management Agent Agent Verification Namespace Name	Enter the fully qualified domain name of a server running the DFS namespace service. Server Name:		
Namespace Servers	Add Delete		
Namespace Folders Email Alerts SNMP Notifications Review Results	peertestdc1.peertest.local		
	< Back Next >	Cance	el

2. 必要に応じて、他のサーバを追加します。

💿 Create DFS-N Manager	ment Job Wizard —		×
Namespace Servers			
Select one or more server	s to host this namespace. The servers you select will be known as namespace servers.		
Management Agent Agent Verification	Enter the fully qualified domain name of a server running the DFS namespace service.		
Namespace Name			
Namespace Servers	Add Delete		
Namespace Folders Email Alerts SNMP Notifications Review Results	peertestdc2.peertest.local		
	< Back Next >	Cance	el

3. [Next]をクリックします。

[Namespace Settings]ページが表示されます。

手順 6: [Namespace Settings]

[Namespace Settings]ページでは、ジョブで選択されている名前空間サーバが表示されます。サーバのローカル パスとアクセス権限を変更できます。

サーバ設定を編集するには、次の手順に従います。

1. サーバの[DFS Root Share Path]列でパスを変更します。

	shared forder.			
Management Agent Agent Verification Namespace Name Namespace Servers	If necessary, the wizard will c Modify the settings of the DF Shared Folder: Sales	reate a shared folder on the S root share for each names	namespace server. pace server, including its local pa	ath and permissions.
amespace Settings	Server Name	DFS Root Share Path	Permissions	
amespace Folders	peertestdc1.peertest.local	C:\DFSRoots\Sales	Everyone Full Access	
nail Alerts	peertestdc2.peertest.local	C:\DFSRoots\Sales	Everyone Full Access	
IMP Notifications				
view				

- 2. サーバの[Permissions]列で適切なアクセスレベルを選択します。
- 3. (オプション)他のサーバのパスと権限を変更します。

Agent Verification Namespace Name	If necessary, the wizard will create a shared folder on the namespace server. Modify the settings of the DFS root share for each namespace server, including its local path and permissions. Shared Folder: Sales					
lamespace Servers lamespace Settings	Server Name peertestdc1.peertest.local	DFS Root Share Path C:\DFSRoots\Sales1	Permissions Everyone Full Access			
Email Alerts SNMP Notifications Review Results	peertest.local	C:\DF5K00t\$\Sales2	Administrators Full Acce			

4. [Next]をクリックします。

[Namespace Folders]ページが表示されます。

手順 7: [Namespace Folders]

名前空間フォルダには、フォルダターゲットが含まれます。フォルダターゲットがユーザに実際のコンテンツを 提供します。フォルダターゲットは、共有フォルダの@<u>UNC(Universal Naming Convention: 汎用命名規則)パス</u> @または名前空間のフォルダに関連付ける別の名前空間の UNC パスです。データやコンテンツは、フォルダター ゲットに保存されます。複数のフォルダターゲットを追加すると、この名前空間のフォルダの可用性が高まりま す。

[Namespace Folders]ページでは、名前空間フォルダおよびフォルダターゲットがリストされます。

1. [Create]ボタンをクリックします。

reate DFS namespace fo	Iders and targets.		
Management Agent Agent Verification	Folder	Targets	Create
Namespace Name			Edit
Namespace Servers Namespace Settings			Delete
Email Alerts SNMP Notifications Review Results			

[Folder Name]ダイアログが表示されます。

2. [Folder Name]フィールドに名前空間フォルダの名前を入力します。

フォルダの名前を入力すると、[Folder Name]フィールドの下にフォルダとパス名のプレビューが表示されます。

Folder Name	Folder Name: Descette
Folder Targets Confirmation	Provider value. Domestic
	\\PeerTest.local\Sales\Domestic

3. 名前空間フォルダにフォルダターゲットを追加する場合、[Next]をクリックします。

Folder Name Folder Targets Confirmation	Enter the UNC path to If the folder is not sha	an existing red, you mus	folder. It share it first.		
	Path to folder target:	Example: \\	Server\Shared F	older\Fold	ler Targe
		Add	Delete		

[Folder Targets]ダイアログが表示されます。

4. 共有フォルダへのUNCパスを入力し、[Add]をクリックします。

フォルダターゲットパスが、下のフィールドにリストされます。

Folder Name Folder Targets Confirmation	Enter the UNC path to If the folder is not sha	o an existing folder. ared, you must share it first.	
	Path to folder target:	Example: \\Server\Shared Folder\Folder 1	arge
		Add Delete	
	\\DGWin16B\US		

5. (オプション)他のフォルダターゲットを追加します。

Folder Name					
Folder Targets Confirmation	Enter the UNC path to If the folder is not sha	o an existing t ared, you mus	folder. st share it first.		
	Path to folder target:	Example: \\Server\Shared Folder\Folder Target			
		Add	Delete		
	\\DGWin16B\US \\DGWin16C\USA				

6. [Next]をクリックします。

[Confirmation]ダイアログが表示されます。
Do you want to add th	e following namespace fol	der and folder tar	gets?		
Folder Name Folder Targets Confirmation	Namespace Folder: Folder Targets: \\DGWin16B\US \\DGWin16C\USA	\\PeerTest.local\!	Sales\Domestic		
	< Back Ne	xt >	Finish	Cance	el

フォルダとフォルダターゲットを確認します。さらにフォルダやフォルダターゲットを追加する場合は[Back]をクリックし、そうでなければ[Finish]をクリックします。

[Namespace Folders]ページが再表示され、追加したフォルダとそのターゲットの数がリストされます。

	Failes .	Townshi	T control of
Agent Verification	Folder	largets	Create
Namespace Name	Domestic	2	Edit
Namespace Servers	-		
Namespace Settings			Delete
lamespace Folders			
mail Alerts			
NMP Notifications			
leview			
lesults			

8. [Next]をクリックします。

[Email Alerts]ページが表示されます。

手順 8: [Email Alerts]

この手順はオプションです。

セッション停止、ホスト障害、システムアラートなど、特定のタイプのイベントが発生すると、@<u>電子メールア</u> <u>ラート</u>@により受信者に通知します。[Email Alerts]ページでは、ジョブに適用されている電子メールアラートの リストが表示されます。最初にジョブを作成した時点では、このリストは空です。電子メールアラートは、 [Preferences]で定義し、同じタイプの複数のジョブに適用できます。

電子メールアラートは、事前に作成しておくことを推奨します。ただし、このウィザードページでは、既存のア ラートを選択してジョブに適用することも、新しいアラートを作成して適用することもできます。

新しいアラートの作成については、@「[Preferences]」@セクションの「[Email Alerts]」を参照してください。 既存の電子メールアラートをジョブに適用するには、次の手順に従います。

1. [Select]ボタンをクリックします。

Create DFS-N Management	ent Job Wizard				
Email Alerts					
Management Agent Agent Verification	Edit Email Alerts				
Namespace Name Namespace Servers	Name	Enabled	Event Types	Recipients	Select
Namespace Settings					Delete
Namespace Folders Email Alerts SNMP Notifications Review Results					'iew Detail
	,			< Back Next >	Cancel

[Select Email Alert]ダイアログが表示されます。

Select Er	nail Alert	122		×
Email Alert:	DFS server offline			¥
	DFS server offline			
Selected En	Namespace not found	1		
Email Alert DFS server	Name: offline			
Selected Al	erts:			
Namespace	Offline, All Folder Tar	gets Offlin	e	
Recipients: debrag@p	ersoftware.com			
	ОК		Cance	4

2. [Email Alert]ドロップダウンリストでアラートを選択し、[OK]をクリックします。

アラートが、[Email Alerts]ページにリストされます。

72

Management Agent Agent Verification	Edit Email Alerts				
Namespace Name Namespace Servers	Name Namespace not fou	Enabled Yes	Event Types Namespace Not Found, All Folder	Recipients debrag@peersoftware.com	Select
Namespace Settings				5-1	Delete
SNMP Notifications Review Results					

- 3. (オプション)手順1~3を繰り返すと、アラートがさらに適用されます。
- 4. [Next]をクリックします。

@[SNMP Notifications]@ページが表示されます。

手順 9: [SNMP Notifications]

この手順はオプションです。

セッション停止、ホスト障害、システムアラートなど、特定のタイプのイベントが発生すると、@<u>SNMP 通知</u>@ により受信者に通知します。[SNMP Notifications]ページでは、ジョブに適用されている通知のリストが表示さ れます。最初にジョブを作成した時点では、このリストは空です。電子メールアラートやファイルフィルタと同 様に、SNMP 通知は、[Preferences]で定義し、同じタイプの複数のジョブに適用できます。

SNMP 通知は、事前に作成しておくことを推奨します。ただし、このウィザードページでは、既存の SNMP 通知 を選択してジョブに適用することも、新しい SNMP 通知を作成することもできます。

既存の SNMP 通知をジョブに適用するか、または通知を無効化するには、次の手順に従います。

1. ドロップダウンリストでSNMP通知を選択します。

無効化するには、[None - Disabled]を選択します。

© Create DFS-N Manage	ment Job Wizard				×
Management Agent Agent Verification Namespace Name Namespace Servers Namespace Settings Namespace Folders Email Alerts SNMP Notifications Review Results	Edit SNMP Notifications SNMP Notification: None - Disabled Selected SNMP No None - Disabled Namespace offline No SNMP Notifica Folder target offline SNMP notifications disabled for this job				~
		< Back	Next >	Cance	9

2. [Next]をクリックします。

[Review]ページが表示されます。

手順 10: [Review]

75

[Review]ページでは、構成を実際に作成する前に確認できます。

1. 名前空間構成を確認します。

Create DFS-N Manage	ment Job Wizard			\times
Review				
Do you want to create th	s namespace?			
Management Agent Agent Verification Namespace Name Namespace Servers Namespace Settings Namespace Folders Email Alerts SNMP Notifications Review Results	Review the configuration. If it is correct, click Create to create your new namespace. To Back or select the appropriate page in the navigation panel. Namespace Configuration Name: \/PeerTest.local\Sales Type: Domain (Windows Server 2008 mode) Servers: -peertestdc1.peertest.local -peertestdc2.peertest.local Folders: - Domestic [2 Targets]	change the configu	ration, cl	ick
	< Back	Create	Cance	2

2. 構成が正しい場合、[Create]をクリックします。正しくない場合、[Back]をクリックして構成を修 正します。

[Create]をクリックすると、[Results]ページが表示されます。

手順 11: [Results]

[Results]ページには、[Tasks]と[Errors]の2つのタブがあります。

1. [Tasks]タブと[Errors]タブで結果を確認します。

Management Agent	Done		
Namespace Name	Tasks Errors		
Namespace Settings Namespace Folders Email Alerts SNMP Notifications Review Results	Create Local Folder Create Folder Share Create DFS Names Create Local Folder Create Folder Share Add DFS Namespa Add New DFS-N Fo Add DFS-N Folder Add DFS-N Folder Create DFS Names	Folder created successfully: C:\DFSRoots\ Share created successfully: Sales Namespace created successfully: Sales Folder created successfully: C:\DFSRoots\ Share created successfully: Sales Namespace Server added successfully: pe Namespace folder: \\PeerTest.local\Sales\ Folder target: \\DGWin16B\US added suc Folder target: \\DGWin16C\USA added su Done	

2. **[Close]**をクリックします。

ジョブが自動的に起動し、新しいジョブの実行時サマリビューが表示されます。

Peer Management Center (Client Mode)							- 0 >
ile Window Help							
🗂 🗟 🖄 📾 🕸 📎 🛛 🖉 🤣 🤣							
Jobs 🛛 🖓 🐨 🖬 🕄 🗸 🖓 🖬	- FC-3 PeerTest.loca	al\Sales 83					
type filter text (2)	Namespace Namespace Ser	ervers Alerts (0) Configuration					
Cloud Backup and Replication (0)	Folder Name						
DFS-N Management (5) VPeerTest.local/Clients VPeerTest.local/Food VPeerTest.local/Public VPeerTest.local/Public	\\PeerTest.local\Sales\Dom	nestic					
\/PeerTest.local\Sales \/PeerTest.local\T2 • File Collaboration (4)							
Beverage Data FC-3 FC-Beverages							
 JA-2113 ⇒ File Replication (1) 							
FR-1 Sile Supercontaction (0)	Folder Target	Linked to Agent	Status Reason	AD Site	Replication Status		
Prie Synchronization (0)	\\DGWin16B\US		Active -	US-HQ	Replication not configured		
	\\DGWin16C\USA	-	Active -	US-HQ	Replication not configured		
🛚 Agents 💦 📲 🍸 📎 😁 🗖							
type filter text (2)							
Agent Avg. Bandwidth GWin16B (Connected) GWin16C (Connected) GWin16C (Connected)							
	Status: Monitoring						
	💈 Job Alerts 🕕 Alerts 🖾						-
	0 errors, 10 warnings, 10 oth	hers Filter by : Host:	Severity:	 ✓ Type: 	Clear Alerts		
	Received Date	Severity Type Na	me	Host Message	d av cas	Exception	
	10-03-2019 17:57:04	Warning Connection Shu	itdown	DGWin16d Agent Shute	town		
	10-03-2019 17:57:03	Warning Connection Shu	itdown	DGWin16d Agent Shute	down		
1.5 <u>-</u>		sourcedon one		Figure Figure Share			

既存の名前空間のインポート

ファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブで使用したい既存の名前空間がある場合、その名前 空間をインポートできます。名前空間をインポートすると、その名前と同じ名前を持つ新しい DFS-N 管理ジョブ が作成されます。

ここで、<u>その名前空間を既存のファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブにリンク</u>するか、またはその名前空間を使用する<u>新しいファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブを作成</u>することができます。

既存の名前空間をインポートするには、次の手順に従います。

 [Namespace Summary]ビューの[Runtime Summary]タブの任意の場所を右クリックし、[Import Existing Namespaces]を選択します(または[Jobs]ビューで[DFS-N Management]ジョブタイプを 右クリックします)。

Peer Management Center (Client Mode)									– 🗗 🗙
File Window Help									
C = 0 = = = = 0 = 0 = 0									
🛊 Jobs 🛛 🍸 📎 🖬 🔕 🗸 🖓 🗖	- FC-3	al\Sales Namesp	ace Summary	2					° 0
type filter text (2)	Runtime Summary								
Cloud Backup and Replication (0)	Name	Man	agement Status	State	Errors	Total Servers	Total Folders Targ		
 J DFS-N Management (5) 	> \\PeerTest.local\Food	Halte	ed.	Online	0	2	2		
\\PeerTest.local\Clients	> \\PeerTest.local\Clients	Halte	ed.	Online	0	2	1		
\\PeerTest.local\Food	> \\PeerTest.local\Sales	Mon	itoring	Online	0	2	1		
\\PeerTest.local\Public	> \\PeerTest.local\Public	Mon	itoring	Online	0	4	3		
\\PeerTest.local\Sales	> \\PeerTest.local\T2	Mon	itoring	Online	0	1	4		
\\PeerTest.local\T2									
✓									
Beverage Data									
@ FC-3									
FC-Beverages									
JA-2113						Import Existing Na	imespaces		
✓ ➡ File Replication (1)									
@ FR-1									
C File Synchronization (0)									
🖪 Agents 🛛 📲 🍸 📎 🖓 🗖									
hung Eller best									
type inter text									
△ Agent Avg. Bandwidth									
DGWin16B (Connected)									
DGWin16C (Connected)									
DGWin16d (Connected)									
	🧯 Job Alerts 🕕 Alerts 🖾								- 0
	0 errors, 10 warnings, 10 ot	hers Filter by : Host:		Severity:	~ Тур	e: v	Clear Alerts		
	Received Date	Severity Type	Name		Host	Message		Exception	^
	10-03-2019 17:57:04	Warning Connection	Shutdown		DGWin16C	Agent Shutdown			
	10-03-2019 17:57:03	Warning Connection	Shutdown		DGWin16d	Agent Shutdown			
	10-03-2019 17:57:03	Warning Connection	Shutdown		DGWin16d	Agent Shutdown			
< >	10-03-2019 17:57:03	Warning Connection	Shutdown		DGWin168	Agent Shutdown			~
	10 00 0010 110100	Connection	. snatsonn		00111100	national shared own			

[Import Existing Namespaces]ウィザードが表示されます。

2. 管理エージェントを選択します。

lanagement Agent								
Select the server hosting the	Peer Agent tha	t will manage	e this job.					
Management Agent Agent Verification Select Existing Namespace Email Alerts SNMP Notifications	Agent DGWin16d DGWin16B DGWin16C	Domain PEERTEST PEERTEST PEERTEST	Computer Descripti	DFS Mg Yes Yes Yes	Windows Version Windows Server 20 Windows Server 20 Windows Server 20	016 016 016		
Confirmation Results								
>								
					< Back	Next >	Cancel	

3. エージェント環境を検証します。

Import Existing Namespa	es		
gent Verification Verify that the selected Ager	t is suitable to manage this namespace.		
Management Agent Agent Verification Select Existing Namespace Email Alerts SNMP Notifications Confirmation Results	Start Verification Verify Windows Version Verify Local Admin Rights Verify Domain Communication Verify DFS PowerShell Management Toolkit Installed Verify DFS PowerShell Management Toolkit Works		
>			
	< Back	Next >	Cancel

78

4. DFS PowerShell Managementツールキットがインストールされていない場合、[Verify DFS PowerShell Management Toolkit Installed]の横に表示される[Install]ボタンをクリックします。

ツールキットがインストールされると、検証を続行します。緑のドットは、その要素の検証が成功した ことを示します。

5. 検証が完了したら、[Next]をクリックします。

[Select Existing Namespace]ページが表示されます。既存の名前空間がリストされたテーブルが表示されます。

注: テーブルに既存の名前空間が表示されるまでに数分かかる場合があります。

6. テーブルで1つまたは複数の既存の名前空間を選択し、[Next]をクリックします。

Management Agent Agent Verification	Refresh Avail	able names	paces: 50			
elect Existing Namespace	Namespace	State	Description			1
Email Alerts	MarcusDFS	Online				
SNMP Notifications	MarcusTest	Online				
Contirmation	MLTest02	Online				
iesures	Music	Online				
	Nutanix	Online				
	Peer1	Online				
	Peer2	Online				
	Peer_Germ	Online				
	Pets	Online				
	pizza	Online				
	Public	Online				
	Public2	Not Fou				
	Public_East	Online				
	Revit	Online				
	Sales	Online				
	US-CA-1	Online				

[Email Alerts]ページが表示されます。

- (オプション)ジョブに適用する電子メールアラートを選択または作成し、[Next]をクリックします。
 [SNMP Notifications]ページが表示されます。
- 8. (オプション)ジョブに適用するSNMP通知を選択または作成し、[Next]をクリックします。

[Confirmation]ページが表示されます。

Import Existing Namespa	ces		×
Confirmation			
Do you want to add these n	amespaces?		
Management Agent Agent Verification Select Existing Namespace Email Alerts SNMP Notifications Confirmation Results	Selected Agent: DGWin16d Selected Namespaces - Peer_Germany		
< >	< Back Add	Cancel	

- 9. 構成を確認します。
- 10.確認した後で、ジョブ構成を変更する必要がある場合、変更する構成のページに戻るまで[Back]を クリックし、構成を変更します。
- 11.ジョブ構成に問題がない場合、[Add]をクリックします。

[Results]ページが表示されます。

80

Import Existing Namespace	ces				\times
Results					
Management Agent Agent Verification	Done				
Select Existing Namespace	Tasks Errors				
SNMP Notifications Confirmation Results	Tasks Creating Peer_Ge Adding Namespa	Results rm Success success			
< >					
				Close	

12.結果を確認し、[Close]をクリックします。

追加した名前空間ごとに DFS-N 名前空間ジョブが 1 つ作成されます。新しいジョブ(1 つまたは複数)が [Jobs]ビューに表示され、実行時サマリビューにジョブのタブ(1 つまたは複数)が表示されます。ジョブ は自動的に動作を開始します。これで、名前空間をファイルコラボレーションジョブおよびファイル同 <u>期ジョブにリンク</u>できます。

Peer Management Center (Client Mode)								- 0 >
ile Window Help								
C1 🖂 🕲 📲 📾 📎 🛛 😫 🖉 🤣								
🖥 Jobs 🔰 🏹 📎 🖬 🔕 🔍 📼 🗋	- FC-3 APPeerTest.l	ocal\Sales 🛛 🔝 Namespace Sun	nmary 🔒 \\Pee	rTest.local\Pee	Germany 🖾			
type filter text 💿	Namespace Namespace	Servers Alerts (0) Configuration						
	Folder Name \\PeerTestJocal\Peer_Ge \\PeerTestJocal\Peer_Ge	ırmany/Peerlink QA ırmany/Peerlink						
	Folder Target	Linked to Agent	Status Re	eason AD	lite	Replication Status		
type filter text.								
Agent Avg. Bandwidth DGWin168 (Connected) DGWin16C (Connected) DGWin16G (Connected)								
	Status: Monitoring							
	5 Job Alerts 0 Alerts							
	0 errors, 10 warnings, 10 o	others Filter by : Host:	Sever	ity:	- Type:	 <u>Clear Alerts</u> 		
	Received Date 10-03-2019 17:57:04 10-03-2019 17:57:03 10-03-2019 17:57:03	Severity Type Na Warning Connection Shu Warning Connection Shu Warning Connection Shu	me itdown itdown itdown	Host DGWi DGWi	Message 16C Agent Shutdor 16d Agent Shutdor 16d Agent Shutdor	wn wn	Exception	
		connection 3th		C OVVI	rigen silutuo			

DFS 名前空間の管理

このセクションでは、次の項目について説明します。

- 既存の名前空間の追加
- 名前空間サーバの追加
- 名前空間フォルダの追加
- 名前空間フォルダターゲットの追加

名前空間サーバの追加

名前空間サーバを名前空間に追加できます。

名前空間サーバを名前空間に追加するには、次の手順に従います。

1. [Jobs]ビューまたは[Namespace Summary]ビューでジョブ名をダブルクリックし、ジョブの実行 時サマリビューを開きます。

File Window Help						
📑 🔛 🐚 🖻 🧠 🚱 🧶 🖉 🔗						
🏂 Jobs 🛛 🍸 📎 🚺 🗮 🔕 🗢 🗆	Amespace Summary					- 0
type filter text	Runtime Summary					
JB DFS-N Management (14)	 Name 	Management Status	State	Errors	Total Servers	Total Fo
\\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	> \\PeerTest.local\Public_West	Monitoring	Online	0	2	1
\\PeerTest.local\DGNamespace	> \\PeerTest.local\MLTest02	Monitoring	Online	0	2	2
\\PeerTest.local\Family_DFS	> \\PeerTest.local\T2	Monitoring	Online	0	1	4
\\PeerTest.local\Food	\\PeerTest.local\Pets	Sending Stop Command	Online	1	2	0
\\PeerTest.local\LLCY	\\PeerTest.local\US-CA-1	Sending Stop Command	Online	1	1	0
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo	> \\PeerTest.local\DGNamespace	Sending Stop Command	Online	1	2	3
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	> \\PeerTest.local\MarcusDFSDemo	Sending Stop Command	Online	1	2	1
\\PeerTest.local\MLTest02	> \\PeerTest.local\Family_DFS	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\Pets	> \\PeerTest.local\LLCY	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\Public	> \\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	Sending Stop Command	Online	1	2	1
\\PeerTest.local\Public_East	> \\PeerTest.local\Food	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\Public_West	> \\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\T2	> \\PeerTest.local\Public_East	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\US-CA-1	> \\PeerTest.local\Public	Monitoring	Online	0	4	3
✓ - ✓ File Collaboration (2)	4					>
FC-Beverages						
	Job Alerts 🕖 Alerts 🕄					
Agents						
type filter text (0 errors, 6 warnings, 7 others Filter by : Ho	st: Severity:	✓ Type:	~	Clear Alerts	
△ Agent Avg. Bandwidth	Received Date Severity Type	Name	Host	Message		^
DGWin16B (Connected)	08-21-2019 16:07:55 Info Connect	ion Startup	DGWin16B	Agent Started		
All DGMin16C (Connected)	Y 00 04 0040 45 07 17 1 4		B (11) 440			~

ジョブの実行時サマリビューが表示されます。

😰 Peer Management Center (Client Mode)						- 0 X	
File Window Help							
🛅 🗟 🔞 📾 🗞 🕚 🗯 🖉 🤣							
💈 Jobs 💦 🖓 🚱 🔳 🔇 🎽 🗖	A Namespace Summary	erTest.local\Public_West				- 0	
type filter text (?	Namespace Namespace Servers Ale	ts (0) Configuration					
V 🔓 DFS-N Management (14)						1	
\\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	Folder Name	Folder Name					
\\PeerTest.local\DGNamespace	\\PeerTest.local\Public_West\Comp	any Sales					
\\PeerTest.local\Family_DFS							
\\PeerTest.local\Food							
\\PeerTest.local\LLCY							
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo							
\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	\\PeerTest.local\MITest02 Folder Target		Status	Reason	AD Site	Replication Status	
VPeer lest.local/ML1est02	rolder larger	clined to Agent	Status	incusion.	AD SILC	nepheuton status	
\\PeerTest.local\Public							
\/PeerTest.local/Public Fast							
\/PeerTest.local/Public West							
\\PeerTest.local\T2							
\\PeerTest.local\US-CA-1						,	
✓	Status: Monitoring						
FC-Beverages	_						
*	5 Job Alerts 🕕 Alerts 🕄						
🕼 Agents 🛛 🤘 🍸 🕤							
type filter text (?)	0 errors, 6 warnings, 7 others Filter	by: Host:	Severity:	✓ Type:	✓ <u>Clear Alerts</u>		
△ Agent Avg. Bandwidth ^	Received Date Severity	Type Name		Host	Message	^	
JGWin16B (Connected)	08-21-2019 16:07:55 Info	Connection Startup		DGWin16B	Agent Started		
All DGM6n16C (Connected)				D.017 470		×	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<					>	

2. [Namespace Servers]タブをクリックします。

Peer Management C	Center (Client Mode)							-	a ×
File Window Help									
	🧐 🔊 📎 🛛 🖉 🦑								
💐 Jobs	7 📎 🛛 🔳 🔕 🗸 🗆 🗖	Ramespace Summary	A \\PeerTest.loo	al\Public_West 🕅					- 0
type filter text	0	Namespace Namespace S	ervers Alerts (0) Co	nfiguration					
DFS-N Management (14) WeerTest.local/Mata Shared Docs WPeerTest.local/Mata Shared Docs WPeerTest.local/Family_DFS WPeerTest.local/Family_DFS WPeerTest.local/MarcusDFSDemo WPeerTest.local/MarcusDFSDemo WPeerTest.local/MarcusDFSDemo WPeerTest.local/MarcusDFSDemo WPeerTest.local/MarcusDFSDemo WPeerTest.local/MarcusDFSDemo WPeerTest.local/Pets WPeerTest.local/Pets WPeerTest.local/Pets WPeerTest.local/Public WPeerTes		Namespace Server peertestdc1 peertestdc2	Status ONLINE ONLINE	Linked to Agent	Reason		AD Site N/A N/A	Path \\peertestdc1\Public_West \\peertestdc2\Public_West	
 ● \\PeerTest ● \\PeerTest ✓ - ✓ File Collaborat 	Liocal\US-CA-1 tion (2)	Status: Monitoring							>
FC-Bevera Agents	ges 🗸 🗸	Job Alerts 🕕 Alerts 🕄							
type filter text	(?)	0 errors, 6 warnings, 7 othe	rs Filter by : Hos	t	Severity:	~ Туре:	~	Clear Alerts	
△ Agent DGWin168 (C C	Avg. Bandwidth	Received Date Sevi 08-21-2019 16:07:55 Info	erity Type Connectio	Name Startup		Host DGWin16B	Message Agent Started		`

3. [Namespace Servers]タブの任意の場所を右クリックし、[Add Servers]を選択します。

Namespace Server	Status	Linked to Agent	Reason	AD Site	Path
peertestdc1	ONLINE			N/A	\\peertestdc1\Public_West
peertestdc2	ONLINE			N/A	\\peertestdc2\Public_West
	Enable Delete Open in	Enable/Disable Server Delete Server Open in Explorer			
	Add Se	rvers			
,					

[Add DFS Namespace Server]ウィザードが表示されます。

4. [Server Name]フィールドにファイルサーバの完全修飾パスを入力し、[Add]をクリックします。

Add DFS Namespace Serve	r			\times
Namespace Servers Select one or more servers to I	e added. The servers you select will be known as namespace servers.			
Select one or more servers to be added. The servers you select will be known as namespace servers. Namespace Servers Namespace Settings Confirmation Results Add Add				
Confirmation	Server Name: peertestdc1.peertest.local	e known as namespace servers.	wse	
Results	Add Delete			
		as namespace servers. of a server running the DFS Namespace Service. al Browse Add Delete		
	< Back	Next >	Canc	el

サーバパスが、下の領域にリストされます。

- 5. 必要に応じて、他のサーバを追加します。
- 6. **[Next]**をクリックします。

[Namespace Settings]ページが表示されます。

84

Add DFS Namespace Serve Amespace Settings Modify the settings of the sha	red folder.								
Namespace Servers Namespace Settings Confirmation Results	If necessary, the wiza Modify the settings o Shared Folder:	rd will create a shared folder on t f the DFS root share for each nan	he namespace server. nespace server, including	g its local path a	ind permi	ssions			
	Public_West								
	Server Name peertestdc1.peert	DFS Root Share Path C:\DFSRoots\Public_West	Permissions Everyone Full Acc	ess					
			< Back Ne	ext >	Cance	el			

- 7. (オプション)名前空間サーバの[DFS Root Share Path]と[Permissions]の設定を編集します。
- 8. [Next]をクリックします。

[Confirmation]ページが表示されます。

Add DFS Namespace Server					×
Confirmation					
Do you want to add the follow	ing DFS namespace servers?				
Namespace Servers Namespace Settings Confirmation Results	Namespace: Public_West Adding Servers: - peertestdc1.peertest.local				
		< Back	Add	Cance	1

- 9. 名前空間サーバ構成を確認します。
- 10.構成が正しい場合、[Add]をクリックします。正しくない場合、[Back]をクリックして構成を修正します。

[Results]ページが表示されます。

esults				
Namespace Servers Namespace Settings	Done			
Confirmation Results	Tasks Errors			
	Tasks	Results		
	Create Local Folder	Folder created successfully: C:\DFSRoots\Public_West		
	Create Folder Share	Share created successfully: Public_West		
	Add DFS Namespace Ser	Namespace server added successfully: peertestdc1.p		

11.[OK]をクリックします。

新しく追加したサーバが、[Namespace Servers]タブにリストされます。

名前空間フォルダの追加

名前空間フォルダを名前空間に追加できます。名前空間フォルダを追加するとき、その新しい名前空間フォルダ にフォルダターゲットを追加することもできます。必要に応じて、後でフォルダターゲットを追加することもで きます。

注: DFS-N 名前空間ジョブを編集できるようにするには、事前に DFS-N 名前空間ジョブが動作中である必要があります。

ジョブは動作中である必要があります。

名前空間フォルダを名前空間に追加するには、次の手順に従います。

1. [Jobs]ビューまたは[Namespace Summary]ビューでジョブ名をダブルクリックし、ジョブの実行 時サマリビューを開きます。

Peer Management Center (Client Mode)						- 0 ×				
File Window Help										
📑 🔙 🔞 🖉 🍓 🗬 📎 🛛 👙 🖉 🤣										
🛊 Jobs 🛛 🍸 📎 🖉 🖉 💆 🗖 🗖	Namespace Summary 🖾									
type filter text	Runtime Summary									
Cloud Backup and Replication (0)	 Name 	Management Status	State	Errors	Total Servers	Total Folders Targets				
✓ ↓ DFS-N Management (13)	> \\PeerTest.local\MLTest02	Halted.	Not Found	1	2	2				
\\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	> \\PeerTest.local\T2	Halted.	Not Found	1	1	4				
\\PeerTest.local\DGNamespace	\\PeerTest.local\Pets	Sending Stop Comm	and Online	1	2	0				
\\PeerTest.local\Family_DFS	\\PeerTest.local\US-CA-1	Sending Stop Comm	and Online	1	1	0				
\\PeerTest.local\Food	> \\PeerTest.local\DGNamespace	Sending Stop Comm	and Online	1	2	3				
\\PeerTest.local\LLCY	> \\PeerTest.local\MarcusDFSDemo	Sending Stop Comm	and Online	1	2	1				
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo	> \\PeerTest.local\Family_DFS	Sending Stop Comm	and Online	1	2	2				
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	> \\PeerTest.local\LLCY	Sending Stop Comm	and Online	1	2	2				
\\PeerTest.local\MLTest02	> \\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	Sending Stop Comm	and Online	1	2	1				
\\PeerTest.local\Pets	> \\PeerTest.local\Food	Sending Stop Comm	and Online	1	2	2				
\\PeerTest.local\Public	> \\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	Sending Stop Comm	and Online	1	2	2				
\\PeerTest.local\Public_East	> \\PeerTest.local\Public_East	Sending Stop Comm	and Online	Online 1 2		2				
\\PeerTest.local\T2	> \\PeerTest.local\Public	Halted.	Not Found	1	4	3				
\\PeerTest.local\US-CA-1										
✓	<					>				
FC-Beverages										
Agents 🧃 🔽 💊 🖵 🗖	🦸 Job Alerts 🕔 Alerts 🖾					- 0				
tune filter text	0 errors, 6 warnings, 7 others Filter by :	Host: Seve	rity: V Type:		V Clear Alert	5				
type met test	2									
△ Agent Avg. Bandwidth	Received Date Severity Type	e Name	Host	Message		^				
JGWin16B (Connected)	08-21-2019 16:07:55 Info Con	nnection Startup	DGWin16B	Agent Sta	rted					
All DGMin16C (Connected)			B.017 470		· · ·					
`										

ジョブの実行時サマリビューが表示されます。

Peer Management Center (Client Mode) File Window Help							- 0 ×	
□ □	Namespace Summary	NPeerTest.loo	cal\Public_East				- 0	
Cloud Backup and Replication (0) Cloud Backup and Replication (0) Cloud Backup and Replication (13) Cloud State (13)	Namespace Name Folder Name \\PeerTest.local\Public_Ea \\PeerTest.local\Public_Ea	vers 2 Alerts (1) st\Communication st\Marketing	Configuration					
\/PeerTest.local/Marcu5PSDemo \/PeerTest.local/Marcu5PSDemo2 \/PeerTest.local/MItest02 \/PeerTest.local/Pets \/PeerTest.local/Public \/PeerTest.local/Public	Folder Target		Linked to Agent	Status	Reason	AD Site	Replication Status	
VPer rest.local/L2 VPer rest.local/US-CA-1 ✓ -√ File Collaboration (2) FC-Beverages IA-2113 ✓	Status: Monitoring							
I Agents I type filter text	24 errors, 0 warnings, 18 oth	ers Filter by : H	lost:	Name:	Severity:	∨ Туре:	~ <u>ci</u>	
	Received Date 08-23-2019 16:18:49	Severity Info	Type Name Start Job \\PeerTe	st.local\Public_Eas	Host	Message User Started Peerlet		
	-							

2. [Namespace]タブの任意の場所を右クリックし、[Add Folder]を選択します。

Copyright (c) 1993-2019 Peer Software, Inc. All Rights Reserved

87

Peer Management Center (Client Mode)										- 0	×
File Window Help											
😁 🗔 🔞 🖾 剩 🚱 📎 🚺 🐓 🖉											
🖠 Jobs 🔰 🏹 📎 🖬 🔕 🌣 🗖 🗖	Namespace Summary	>\\PeerTest	local\Public_Ea	st 🖾							- 0
type filter text	Namespace Namespace Serve	rs ! Alerts	(1) Configurati	on							
Cloud Backup and Replication (0)	^										
V 🚠 DFS-N Management (13)	Folder Name						Add Folder				
\\PeerTest.local\Atlas Shared Docs \\DestTest.local\DGNamesease	\\PeerTest.local\Public_East\	Communicati	ons								
\/PeerTest.local/Editariespace \/PeerTest.local/Eamily_DES	\\PeerTest.local\Public_East\	\\Peerlest.local\Public_East\Warketing					Add Fold	er larget			
\\PeerTest.local\Food							Create Ne	ew Job			
\\PeerTest.local\LLCY							Toggle al	I Folder Targ	ets Online		
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo							Toggle al	Folder Targets Offline			
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	Folder Target		Linked to Agent S		Status	Reason			plicat		atus
\\PeerTest.local\MLTest02							Move Folder				
\\PeerTest.local\Pets \\DestTest.local\Pets							Rename R	older			
\\PeerTest.local\Public \\ PeerTest.local\Public Fact							Delete Fo	lder			
\\PeerTest.local\T2											
\\PeerTest.local\US-CA-1	<										>
✓ -√ File Collaboration (2)	- Charles Marchaeler										
FC-Beverages	Status: Monitoring										
@ IA-2113	y Job Alerts 🕄 🕕 Alerts										
Agents 🤄 👔 👔 🖉 🗌											_
type filter text	24 errors, 0 warnings, 18 others	Filter by :	Host:		Name:		Severity:	~	Туре:		~ <u>Cl</u>
△ Agent Avg. Bandwidth	Received Date	Severity	Туре	Name			Host	Message			
DGWin16B (Connected)	08-23-2019 16:18:49	Info	Start Job	\\PeerTe	st.local\Public	East		User Starte	d Peerlet		
All DGWin16C (Connected)	20 00 0000 00 00 00		e								
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•										

[New Namespace Folder]ウィザードが表示されます。

3. [Folder Name]フィールドに名前空間フォルダの名前を入力します。

New Namespace Folder			
older Name Enter a name for the name	space folder.		
Folder Name Folder Targets Confirmation	Folder Name: Preview of namespace folder:		
Results	\\PeerTest.local\Public_East		
	< Back	Next >	Cancel

フォルダの名前を入力すると、[Folder Name]フィールドの下にフォルダとパス名のプレビューが表示されます。

88

New Namespace Folder												×
Folder Name Enter a name for the names	pace folder.											
Folder Name Folder Targets	Folder Name:	e: D	Dome	estic Sale	25							
Confirmation	Preview of namespace folder:											
Kesults	\\PeerTest.loo	local	al\Put	olic_East\	\Domes	tic Sales						
	i					< Bac	k	Next	>		Canc	el

4. [Next]をクリックします。

[Folder Targets]ページが表示されます。ここで名前空間フォルダにフォルダターゲットを追加することを選択できます。必要に応じて、後でも追加できます。フォルダターゲットをここで追加することを選択する場合、フォルダターゲットは既存で共有されている必要があります。

5. (オプション)フォルダターゲットにする共有フォルダへのUNCパスを入力し、[Add]をクリックしま す(ここでフォルダターゲットを追加しない場合は[Next]をクリックします)。

🙆 New Namespace Folder	
Folder Targets Select one or more folder t	argets for this namespace folder.
Folder Name Folder Targets Confirmation	Enter the UNC path to an existing folder. If the folder is not shared you would need to share it first.
Results	Add Delete
	< Back Next > Cancel

フォルダターゲットパスが、下のフィールドにリストされます。

New Namespace Folder Folder Targets				X
Select one or more folder tar Folder Name Folder Targets Confirmation Results	Enter the UNC path to If the folder is not shar Path to folder target:	an existing folder. ed you would need to share it first. Example: \\Server\Shared Folder\Folder Target		
	\\DGWin16B\Inside Sa	Add Delete		
		< Back Next >	Can	cel

6. 必要に応じて、他のフォルダターゲットを追加します。

7. [Next]をクリックします。

[Confirmation]ページが表示されます。

New Namespace Folder Confirmation Do you want to add the for	llowing nameroace folder and folder targets?		×
Folder Name Folder Targets Confirmation Results	Namespace Folder and router targets: Namespace Folder: \\PeerTest.local\Public_East\Domestic Sales Folder Targets: \\DGWin16B\Inside Sales \\DGWin16C\Inside Sales		
	< Back Add	Canc	el

- 8. フォルダとフォルダターゲットを確認します。
- 9. 構成が正しい場合、[Add]をクリックします。正しくない場合、[Back]をクリックして構成を修正 します。

[Results]ページが表示されます。

🧔 New Namespace Folder		
Results		
Folder Name Folder Targets	Done	
Results	Tasks Errors	
	Tasks	Results
	Add New DFS-N Folder	Namespace Folder: \\PeerTest.local\Public_East\Do
	Add DFS-N Folder Target	Folder Target: \\DGWin16B\Inside Sales added succe
	Add DFS-N Folder Target	Folder Target: \\DGWin16C\Inside Sales added succe
	Add Namespace Folder	Success
		Close

10.[Close]をクリックします。

ジョブの実行時サマリビューが表示されます。

11.いま変更したジョブをクリックします。

新しく追加したフォルダとフォルダターゲットが、[Namespace]タブに表示されます(タブの[Folder Target]セクションを表示するためにスクロールする必要がある場合があります)。

Feel Management Center (Client Mode)								
File Window Help								
📑 🗟 🕼 🗈 🧠 🐨 🚺 🖗								
💈 Jobs 💦 🏹 📎 🖬 🔕 🏹 🗖	Amespace Summary	>\\PeerTest.local	Public_East 🖾				- 6	
type filter text	Namespace Namespace Serve	rs 🚦 Alerts (1) 🖸	onfiguration					
Cloud Backup and Replication (0)	A Display name		,					
V 🔓 DFS-N Management (13)	Folder Name	space servers						
\\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	\\PeerTest.local\Public_East\	\\PeerTest.local\Public_East\Communications						
\\PeerTest.local\DGNamespace	\\PeerTest.local\Public_East\	\\PeerTest.local\Public_East\Domestic Sales						
\\PeerTest.local\Family_DFS	\\PeerTest.local\Public_East\	Marketing						
\\PeerTest.local\Food								
\\PeerTest.local\LLCY								
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo					-			
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	Folder Target		Linked to Agent	Status	Reason	AD Site	Replication Status	
\/PeerTest.local/MLTest02	\\DGWin16B\Inside Sales		•	Active		US-HQ	Not Replicating	
VPeerTest.local/Pets	\\DGWin16C\Inside Sales		-	Active	-	US-HQ	Not Replicating	
VPeer lest.local/Public								
VPeerTest.local/Public_East								
\/Peerlest.local\12	<						>	
VPeer lest.local/US-CA-1								
File Collaboration (2)	Status: Monitoring							
FC-Beverages								
	👘 🏂 Job Alerts 🖾 🕠 Alerts						- 5	
Agents	<u> </u>							
type filter text	24 errors, 0 warnings, 18 others	Filter by: Hos	ti	Name:	Severity:	~ Туре:	~ <u>c</u>	
△ Agent Avg. Bandwidth	Received Date	Severity Typ	e Name		Host	Message		
JGWin16B (Connected)	08-23-2019 16:18:49	Info Sta	rt lob	Test local Public F	act	User Started Peerlet		
JGWin16C (Connected)	V	1.7 01		+				
()	<							

名前空間フォルダターゲットの追加

フォルダターゲットを名前空間に追加できます。

注: DFS-N 名前空間ジョブを編集できるようにするには、事前に DFS-N 名前空間ジョブが動作中である必要があります。

フォルダターゲットを名前空間に追加するには、次の手順に従います。

1. [Jobs]ビューまたは[Namespace Summary]ビューでジョブ名をダブルクリックし、ジョブの実行 時サマリビューを開きます。

💈 Jobs 🛛 🏹 📎 🖬 🔃 🗢	Amespace Summary					- (
type filter text	Runtime Summary					
Cloud Backup and Replication (0)	 Name 	Management Status	State	Errors	Total Servers	Total Fold
 DFS-N Management (13) 	> \\PeerTest.local\MLTest02	Halted.	Not Found	1	2	2
\\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	> \\PeerTest.local\T2	Halted.	Not Found	1	1	4
\PeerTest.local\DGNamespace	\\PeerTest.local\Pets	Sending Stop Command	Online	1	2	0
\\PeerTest.local\Family_DFS	\\PeerTest.local\US-CA-1	Sending Stop Command	Online	1	1	0
\\PeerTest.local\Food	> \\PeerTest.local\DGNamespace	Sending Stop Command	Online	1	2	3
\\PeerTest.local\LLCY	> \\PeerTest.local\MarcusDFSDemo	Sending Stop Command	Online	1	2	1
\PeerTest.local\MarcusDFSDemo	> \\PeerTest.local\Family_DFS	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	> \\PeerTest.local\LLCY	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\MLTest02	> \\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	Sending Stop Command	Online	1	2	1
\/PeerTest.local/Pets	> \\PeerTest.local\Food	Monitoring	Online	0	2	2
\\PeerTest.local\Public	> \\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	Sending Stop Command	Online	1	2	2
\\PeerTest.local\Public_East	> \\PeerTest.local\Public_East	Monitoring	Online	0	2	3
\\PeerTest.local\T2	> \\PeerTest.local\Public	Halted.	Not Found	1	4	3
\\PeerTest.local\US-CA-1						
 File Collaboration (2) 						
FC-Beverages	<					,
a IA-2113	V Iob Alerts 🔅 🕕 Alerts					-
📲 Agents 🛛 🕺 🍸 📎 🖓						
type filter text	24 errors, 0 warnings, 18 others Filter by : Hos	t: Name:	Sev	erity:	✓ Туре:	~
△ Agent Avg. Bandwidth	Received Date Severity Typ	e Name	Host	Messag	e	
JGWin16B (Connected)	09-22-2010 16:19:40 Info Sta	t lob	East	Lirer St	arted Deerlat	
DGWin16C (Connected)	V 00-23-2019 10.10.49 IIII0 31a		Last	USEI JU	inted Pechet	

ジョブの実行時サマリビューが表示されます。

Peer Management Center (Client Mode)										- 🗆 ×
File Window Help										
😷 🔄 🕼 🖾 😹 😰 📎 🚺 🌻 🤣										
🛊 Jobs 💦 💎 🖓 🚺 🖬 🔇 🌣 🗖 🗖	Namespace Summary	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	cal\Public_Ea	st 🖾						- 0
type filter text	Namespace Namespace Serve	ers Alerts (1)	Configurati	on						
🗠 Cloud Backup and Replication (0)										
🗸 🔓 DFS-N Management (13)	Folder Name	Folder Name								
\\PeerTest.local\Atlas Shared Docs	\\PeerTest.local\Public_East	\\PeerTest.local\Public_East\Communications								
\\PeerTest.local\DGNamespace	\\PeerTest.local\Public_East	\\PeerTest.local\Public_East\Domestic Sales								
\\PeerTest.local\Family_DFS	\\PeerTest.local\Public_East	Marketing								
\\PeerTest.local\Food										
\\PeerTest.local\LLCY										
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo										
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	Folder Target		Linked to	Agent	Status	Reason		AD Site		Replication Status
\\PeerTest.local\MLTest02										
\\PeerTest.local\Pets										
\\PeerTest.local\Public										
\\PeerTest.local\Public_East										
\\PeerTest.local\T2										
\\PeerTest.local\US-CA-1										
File Collaboration (2)	Status Monitoring									
FC-Beverages	Status, Monitoring									
a IA-2113	Job Alerts 🕄 🕕 Alerts									- 0
Agents Agents	_									
type filter text (?)	24 errors, 0 warnings, 18 other	s Filter by : H	lost:		Name:		Severity:	~	Туре:	~ <u>c</u>
△ Agent Avg. Bandwidth ^	Received Date	Severity	Туре	Name			Host	Message		
DGWin16B (Connected)	08-23-2019 16:18:49	Info	Start Job	\\PeerTes	t.local\Public	Fast		User Starte	d Peerlet	
48 DGWin16C (Connected)										
>	<									

2. フォルダターゲットの追加先フォルダを右クリックし、[Add Folder Target]を選択します。

File Window Help						
📬 🖃 🕼 i 🖾 🦔 😰 📎 i 🔕 🇯 🖉 🔗						
	P	eerTest.local\Public East	N			
type filter text		T				
Cloud Parker and Parketing (0)	Namespace Namespace Servers	Alerts (1) Configuration				
Cloud Backup and Replication (0) B DES-N Management (13)	Folder Name					
\/PeerTest.local/Atlas Shared Docs	\\DeerTest local\Dublic Fast\Comp	aunications				
\\PeerTest.local\DGNamespace	\\PeerTest local\Public_East\Come	ctic Sales				
\\PeerTest.local\Family_DFS	\\PeerTest.local\Public East\Market	ting	Add Folder			
\\PeerTest.local\Food		,	Add Folder Target			
\\PeerTest.local\LLCY			Create New Job			
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo		1.1.1.1.1.1.1	Credie rvew JOD		10.01	D 1 1 0 0
\\PeerTest.local\MarcusDFSDemo2	Folder Target	Linked to Agent	Toggle all Folder 1	largets Online	AD Site	Replication Status
\\PeerTest.local\MLTest02	\\DGWin16B\Inside Sales	•	Toggle all Folder 1	argets Offline	US-HQ	Not Replicating
\/PeerTest.local/Public	\\DGWin16C\Inside Sales		Mous Folder		US-HQ	Not Replicating
VPeerTest.local/Public East			Deserve Folder			
V/PeerTest.local\T2			Rename Folder			
\\PeerTest.local\US-CA-1	<		Delete Folder			>
✓ -√ File Collaboration (2)	- Charles Marchaeler					
FC-Beverages	Status: Monitoring					
@ IA-2113						
🖪 Agents 🛛 🛛 💐 📎 🖻	Alers					
type filter text	24 errors, 0 warnings, 18 others Filt	ter by : Host:	Name:	Severity:	~ Туре:	~ <u>c</u>
△ Agent Avg. Bandwid	th ^ Received Date Seve	rity Type N	lame	Host	Message	
DGWin16B (Connected)	08-23-2019 16:18:49 Info	Start Job	PeerTest.local/Public Fast		User Started Peerlet	
All DGWin16C (Connected)	V 00 00 0000 00 00 00	C				

[New Folder Target]ウィザードが表示されます。

3. 共有フォルダへのUNCパスを入力し、[Add]をクリックします。

Folder Targets	Enter the UNC path to an existing folder. If the folder is not shared, you must share it first.
Results	Path to folder target: \\DGWin16B\Outside Sales
	Add Delete

フォルダターゲットパスが、下のフィールドにリストされます。

Folder Targets Confirmation Results	Enter the UNC path to If the folder is not sha	an existing fo red, you must	lder. share it first.		
	Path to folder target:	erver\Shared Fo	older\Fold	er Target	
		Add	Delete		
	\\DGWin16B\Outside	Sales			

- 4. (オプション)他のフォルダターゲットを追加します。
- 5. [Next]をクリックします。

[Confirmation]ページが表示されます。

🙆 New Folder Target					\times
Confirmation					
Do you want to add the follo	owing folder targets to: Domestic Sales ?				
Folder Targets Confirmation Results	Add Folder Targets: \\DGWin16B\Outside Sales				
		< Back	Create	Can	cel

- 6. フォルダターゲットを確認します。
- 7. 構成が正しい場合、[Create]をクリックします。正しくない場合、[Back]をクリックして構成を修正します。

[Results]ページが表示されます。

🙆 New Folder Target		- D X
Results		
Folder Targets Confirmation Results	Done Tasks Errors	
	Tasks Add DFS-N Folder Target Add Folder Target	Results Folder Target: \\DGWin16B\Outside Sales added suc Done
		Close

8. [Close]をクリックします。

新しく追加したフォルダターゲットが、ジョブの**[Namespace]**タブの[Folder Target]セクションにリストされます。

Peer Management Center (Client Mode)							- 0 ×
File Window Help							
📑 🗔 🐚 🖾 🧠 🔂 🚱 😓 🔗							
💈 Jobs 🛛 🍸 📎 🖉 🖉 🖓 🗖 🗖	Namespace Summary	Fest.local\Public_Eas	1 23				
type filter text (?)	Namespace Namespace Servers ! Ale	erts (1) Configuratio	n				
Cloud Backup and Replication (0) Cloud Replication (0)	Folder Name \\PeerTest.local\Public_East\Commun \\PeerTest.local\Public_East\Domestic \\PeerTest.local\Public_East\Marketing	ications Sales					
V/PeerTest.local/MarcusDFSDemo V/PeerTest.local/MarcusDFSDemo2 V/PeerTest.local/MLTest02 V/PeerTest.local/Pets V/PeerTest.local/Public V/PeerTest.local/Public V/PeerTest.local/Public	Folder Target \\DGWin16B\Outside Sales \\DGWin16B\Inside Sales \\DGWin16C\Inside Sales	Linked to A - -	Agent Stat Acti Acti	us Reason ive - ive - ive -	2 2	AD Site US-HQ US-HQ US-HQ	Replication Status Not Replicating Not Replicating Not Replicating
\/PeerTest.local\T2 \/PeerTest.local\US-CA-1	<						>
 	Status: Monitoring						
Acents Acents	🐐 Job Alerts 🛛 🕕 Alerts						- 6
type filter text	24 errors, 0 warnings, 18 others Filter b	oy: Host:	Name:		Severity:	✓ Type:	~ (
△ Agent Avg. Bandwidth ▲	Received Date Severity 08-23-2019 16:18:49 Info <	Type Start Job	Name \\PeerTest.local\P	ublic_East	Host	Message User Started Peerlet	

ファイルコラボレーションジョブとファイル同期ジョブの DFS 名前空間への接続

PMC 同期エンジンがフォルダターゲットの状態を自動化できるようにするには、ファイルコラボレーションジョ ブまたはファイル同期ジョブが、該当する DFS 名前空間を管理するジョブにリンクされている必要があります。

このリンクを作成する2つの主な方法を次に示します。

- ファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブが既存の場合、ジョブを編集し、[DFS-<u>N]設定ページ</u>でコラボレーションまたは同期をDFS-N管理ジョブにリンクします。手順を追った説 明については、「名前空間フォルダと既存のファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期 ジョブとのリンク」を参照してください。
- ファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブがまだ存在しない場合、DFS名前空間 フォルダで作成します。手順を追った説明については、「DFS名前空間フォルダでのファイルコラ ボレーションジョブまたはファイル同期ジョブの作成」を参照してください。

注: 現在、DFS-N 管理ジョブにリンクできるのは、ファイルコラボレーションとファイル同期の2つのジョブタ イプのみです。

名前空間フォルダと既存のファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブとのリン ク

DFS 名前空間と既存のファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブをリンクできます。ここで説明する手順を実行するには、DFS 名前空間が作成済みで、DFS-N 管理ジョブの管理下にある必要があります。

名前空間フォルダを既存のファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブとリンクするには、次の 手順に従います。

- 1. [Jobs]ビューでファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブを選択します。
- 2. 右クリックし、[Edit Job]を選択します。

[Edit Job]ウィザードが表示されます。

3. ナビゲーションツリーで[DFS-N]を選択します。

次のページが表示されます。

articipants eneral	DFS-N								
le Filters onflict Resolution	Link a DFS namespace DFS Namespace Fo	ce target to Job's hosts, par older	ticipants form moni	toring and autom	atic DFS target failover.				
elta Replication Ie Metadata	Namespace: \\Byt	teMetrics.local\Demo1	~	Folder: Project	s	\sim	Configure	Auto Cr	eate Targe
le Locking	Host Participants								
ogging and Alerts	Host	Root Path	DFS Namespace	Target *	Enabled *			F	Revert
arget Protection mail Alerts	DemoAFS1-Peer	\\DEMOAFS1\projects	\\DemoAFS1\Pro	ojects Diects	Yes Vec			Auto S	elect Targe
NMP Notifications	DemoArszirreer	(DEMOAI 32 (projects	(Demokraz (Pro	Jecis	165				
ags ES-N									
							OK		Cance

4. [DFS Namespace Folder]領域の1番目のドロップダウンリストで、リンク先の名前空間を選択します。

注: 必要な名前空間が存在しない場合、([Create DFS-N Management Job]ウィザードで)それを<u>作成</u>する 必要があるか、または PMC に<u>既存の名前空間をインポート</u>できます。

l	DFS-N				
e Filters onflict Resolution Ita Replication e Metadata	Link a DFS namespace	ce target to Job's hosts, par older	ticipants form monitoring and autor	natic DFS target failover.	
	Namespace: \\By	teMetrics.local\Demo1	V Folder: Projec	ts ~	Configure Auto Create
cking ation Support	Host Participants				
g and Alerts Protection	Host	Root Path	DFS Namespace Target *	Enabled *	Reve
Alerts	DemoAFS2-Peer	\\DEMOAFS2\projects	\\DemoAFS2\Projects	Yes	Auto Select
Notifications					

名前空間を選択すると、2番目のドロップダウンリストに選択可能な名前空間フォルダのリストが表示 されます。

5. 名前空間フォルダを選択します。

必要なフォルダがこのリストに表示されていない場合、[Configure]ボタンをクリックしてウィザードを 開き、<u>選択した名前空間を変更</u>します。このウィザードには、フォルダとフォルダターゲットを追加す る機能が含まれています。

neral	DFS-N						
File Filters Conflict Resolution Delta Replication	Link a DFS namespa DFS Namespace Fe Namespace: \\By	ce target to Job's hosts, par older teMetrics.local\Demo1	ticipants form monitoring	and automatic DFS target failover.	~	Configure	Auto Create Target
e Metadata e Locking	Host Participants					comgare	Auto create larget
gging and Alerts rget Protection nail Alerts	Host DemoAFS1-Peer DemoAFS2-Peer	Root Path \\DEMOAFS1\projects \\DEMOAFS2\projects	DFS Namespace Target \\DemoAFS1\Projects \\DemoAFS2\Projects	t * Enabled * Yes Yes			Revert Auto Select Target
gs S-N							

必要なフォルダに適切なフォルダターゲットが存在しない場合、[Auto Create Targets]ボタンをクリックしま す。表示されるウィザードは、ファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブで構成されているパ スを使用して、自動的にフォルダターゲットの作成を試みます。

🙆 Auto Create DFS Targets				_		×
Auto Create DFS Targets						
Would you like to automatically	create the following DFS	S targets for namespace: `	\\ByteMetrics.loc	al\Demo1		
Auto Create DFS Targets Results	Auto Select Targe	Done				
	Host	Root Path	DI	FS Namespace Targe	et	
	DemoAFS1-Peer	\\DEMOAFS1\projects	W	DEMOAFS1\projects	5	
	DemoAFS2-Peer	\\DEMOAFS2\projects	AV AV	DEMOAFS2\projects	5	
			< Back	Apply	Ca	ncel

Copyright (c) 1993-2019 Peer Software; Inc: All Rights Reserved

6. 名前空間とフォルダを選択した後、ターゲットをファイルコラボレーションジョブまたはファイル 同期ジョブの各参加ホストに割り当てる必要があります。ほとんどの状況では、[Auto Select Targets]ボタンをクリックすると、フォルダターゲットと適切な参加ホストを自動的にリンクでき ます。

Participants General	DFS-N				
File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata	Link a DFS namespa DFS Namespace F Namespace: \\By	ice target to Job's hosts, par older teMetrics.local\Demo1	ticipants form monitoring and autor	matic DFS target failover.	Configure Auto Create Targets
File Locking	Host Participants				
Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications	Host DemoAFS1-Peer DemoAFS2-Peer	Root Path \\DEMOAFS1\projects \\DEMOAFS2\projects	DFS Namespace Target * \\DemoAFS1\Projects \\DemoAFS2\Projects	Enabled * Yes Yes	Revert Auto Select Targets
Tags DFS-N					

7. すべての参加ホストが適切なフォルダターゲットにリンクされたら、[OK]をクリックして変更を保存します。

これ以降、このファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブがペアを構成する名前空間 ジョブと一緒に動作している場合、PMC は自動的にフォルダターゲットのフェイルオーバーとフェイル バックを実行します。

DFS 名前空間フォルダでのファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブの作成

DFS 名前空間フォルダでファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブを作成できます。ここで説明する手順を実行するには、DFS 名前空間が作成済みで、PMC の管理下にある必要があります。ファイルコラボレーションジョブとファイル同期ジョブは、少なくとも2つのフォルダターゲットが存在する名前空間フォルダでのみ作成できます。

1. [Jobs]ビューで、名前空間を管理している[DFS-N Management]ジョブを開きます。

0 Namespace Namespace Servers | Alerts (1) Configuration Cloud Backup and Replication (0) Folder Name \\PeerTest.local\Food\Dessert \\PeerTest.local\Food\Beverages Folder Target \\DGWin16B\Beverages-B \\DGWin16C\Beverages-C Linked to Agent Rea AD Sit Replication Statu US-HQ US-HQ Not Replicating Not Replicating Active Active Agents 📕 Status: Monitoring type filter text 0 💐 Job Alerts 🕕 Alerts 🐰 Avg. Bandwidth 0 errors, 7 warnings, 9 others | Filter by : Host: Severity: V Type: V Clear Alerts Received Date Severity 08-26-2019 16:38:07 Info Message Agent Started Received Date Туре Name Host Exception ^ Connection Startup DGWin16d < <

ジョブの実行時サマリビューが表示されます。

2. [Namespace]タブで適切な名前空間フォルダを右クリックし、[Create New Job]を選択します。

This DFS namespace is not currer Namespace Servers	Alerts (g monitored. You must restart the DFS-N 2) Configuration	N Management job befo	re modifying the namespace.	
Folder Name \\PeerTest.local\Food\Desserts					
\\PeerTest.local\Food\Beverages		Add Folder			
		Add Folder Target			
		Create New Job			
Folder Target	Li	Toggle all Folder Targets Online	AD Site	Replication Status	
\\DGWin16B\Beverages-B	D	Toggle all Folder Targets Offline	US-HQ	null	
\\DGWin16C\Beverages-C	D	Move Folder Rename Folder Delete Folder	US-HQ	null	

[**Create New Job**]ウィザードが表示され、作成できるジョブタイプのリスト([File Collaboration]と[File Synchronization])が表示されます。他のすべてのジョブタイプは、DFS 名前空間管理での使用はサポートされていません。



- 3. ジョブタイプを選択し、[Create]をクリックします。
 - 同期だけでなくロックも必要な場合(たとえば共有プロジェクトファイルを含むデータセットの場合)、[File Collaboration]を選択します。
 - ロックが必要ない場合(たとえばホームディレクトリやユーザプロファイルのデータセットの場合)、[File Synchronization]を選択します。
- 4. ジョブの名前を入力し、[OK]をクリックします。

ジョブ名は一意である必要があります。

Create File Collaboration Job	×
Enter a unique name.	
Job name cannot be blank.	
	OK Cancel

[Participants]ページが表示されます。これは、標準の[Create New Job]ウィザードで表示される [Participants]ページとは多少異なります。[Host Participants]テーブルは空の場合またはエージェント により自動入力される場合があります。

5. [Host Participants]テーブルが空の場合、[Add]ボタンを使用して、適切なエージェントを追加します。

テーブルがエージェントにより自動入力されている場合、[Add]ボタンまたは[Delete]ボタンを使用して、確実にジョブに対して適切なエージェントがリストされるようにします。少なくとも2つのエージェントが追加されている必要があります。

reate a Collaboration job	with automatic fa	ilover and failbac	c of linked DFS f	older targets.			
Participants File Metadata Application Support Email Alerts	Host Participa						
	Host DGWin16B	Root Path	Enabled Yes	Storage Platform Windows	DFS Namespace Target \\DGWin16B\Beverages-B	Seeding Target No	Auto Match Root
	DGWin16C		Yes	Windows	\\DGWin16C\Beverages-C	No	Delete
							Delete.

選択したエージェントが、[Host Participants]テーブルに追加されます。エージェントがそのファイル サーバと以前通信したことがある場合、[Storage Platform]列は自動入力されます。

6. [Storage Platform]列が空の場合、ドロップダウンリストでプラットフォームを選択します。

ticipants	Host Participants						
pplication Support mail Alerts	Host DGWin16B	Root Path	Storage Platform Windows	DFS Namespace Target	Enabled No	Seeding Target	Auto Match Roo
	Downinoc		WINGOWS		NO	NO	Delete
							Add
							а а
							-
							-

- 7. Windows以外のプラットフォームを選択する場合、[Edit Detector Settings]ボタンをクリックし、 選択したプラットフォームに必要な設定を入力します。
- [DFS Namespace Target]列が空の場合、[DFS Namespace Target]列に手動でフォルダターゲットを入力するか、または列をクリックしてドロップダウンリストでフォルダターゲットを選択します。

Participants File Metadata Application Support Email Alerts	Host Participants							
	Host DGWin16B DGWin16C	Root Path	Storage Platform Windows Windows	DFS Namespace Target \\DGWin16B\Beverages-B \\DGWin16C\Beverages-C	Enabled No No	Seeding Target No No	Auto Match Root Edit Detector Setting	
							Add	
9. [Enabled]列に[No]が表示されている場合、ドロップダウンリストで[Yes]を選択します。

Oreate File Collaboration	Job Wizard						- 🗆 X
Participants	with automatic f	ailover and failbac	k of linked DES folder to	casts			
Participants	Lest Partising		k of linked DF3 folder ta	ges.			
File Metadata Application Support	Host	Root Path	Storage Platform	DFS Namespace Target	Enabled	Seeding Target	Auto Match Root
Email Alerts	DGWin16B		Windows	\\DGWin16B\Beverages-B	Yes	No	Edit Detector Settings
	Downinoe		Windows	(Downine (Developes e	105	110	Delete
							Add
							-
							-
	<					>	
				< Back	Next :	Finish	Cancel

10.参加ホストをシーディングターゲットとして動作させる場合、[Seeding Target]列をクリックして ドロップダウンリストで[Yes]を選択します。

[Yes]を選択した場合、シーディング動作を説明するメッセージが表示されます。ファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブの複数の参加ホストをスマートデータシーディングターゲットとして設定できます。ただし、スマートデータシーディングターゲットとして設定されない参加ホストが少なくとも1つ必要です。この参加ホストは、スマートデータシーディングターゲットの「マスタ」ソースとして動作します。スマートデータシーディングの詳細については、「スマートデータシーディングの詳細については、「スマートデータシーディング」を参照するか、または support@peersoftware.com に連絡してください。



11. **[Auto Match Root]**をクリックして、自動的に参加ホストを適切な名前空間フォルダターゲットと 一致させます。

[Auto Match Root]をクリックすると、[Root Path]列にルートパスが表示されます。これが、これらの エージェントを使用して作成した最初のファイルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブで ある場合、[Root Path]列に手動入力する必要がある場合があります。

- Windowsファイルサーバを使用している場合、フォルダターゲットの共有パスに対応する、そのファイルサーバ上のローカルパスがルートパスである必要があります。
- Windows以外のNASデバイスを使用している場合、このパスは名前空間フォルダターゲットに 一致する必要があります。

nticipants	500 Wizura						
reate a Collaboration Job	with automatic fa	ailover and failbac	k of linked DFS folder tar	gets.			
Participants	Host Participa	nts					
Ile Metadata	Host	Root Path	Storage Platform	DFS Namespace Target *	Enabled *	Seeding Target *	Auto Match Root
Email Alerts	DGWin16B		Windows	\\DGWin16B\Beverages-B	Yes	Yes	Edit Detector Setting
	DOWINTOC		windows	(DownToc/beverages-c	tes	Tes	Delete
							Add
	<					>	

- 12. すべての参加ホストを追加し、フォルダターゲットと関連付けた後、[Next]をクリックします。
- 13. (オプション)[File Metadata]ページで、ファイルメタデータレプリケーションを有効化し、[Next]を クリックします。
- 14. (オプション)[Application Support]ページで、<u>最適化するアプリケーションを選択</u>し、[Next]をク リックします。
- 15.(オプション)[Email Alerts]ページで、ジョブに適用する電子メールアラートを選択します。
- 16. [Finish]をクリックし、このジョブの作成を完了します。

手順は正常に完了しました。これで、名前空間にリンクされたファイルコラボレーションジョブまたは ファイル同期ジョブが作成されました。このジョブは[Jobs]ビューで該当するジョブタイプ([File Collaboration]または[File Synchronization])の下にリストされ、ジョブのビューが[Runtime Summaries]領域に表示されます。どちらの場所からでも、このジョブを起動できます。詳細について は、@「ファイルコラボレーションジョブの実行と管理」@を参照してください。これ以降、このファ イルコラボレーションジョブまたはファイル同期ジョブがペアを構成する名前空間ジョブと一緒に動作 している場合、PMC は自動的にフォルダターゲットのフェイルオーバーとフェイルバックを実行しま す。

🙆 Peer Management Center (Client Mode)					- a ×
File Window Help					
🐐 Jobs 🔰 🔍 🖉 📕 🔕 🎽 🗖 🖍 Namespace Summ	ary 🕼 \\PeerTest.local\Food 🖂 B	everage Data 🕴			
type filter text	vent Log Quarantines (0) Retries (0) Alerts	(0) Participants (2) Configu	ation		
Cloud Backup and Replication (0) Cloud Backup and Replication (0) Summary View (A UPeerTest.local\Atlas Shared Docs	uto-updates are disabled) Actions 🔻			Auto-Uş	date Refresh 10 🔹 seconds
WeerTestLocal/MarcudPSDemo WeerTestLocal/MarcudPSDemo WeerTestLocal/MarcudPSDemo2 WeerTestLocal/MarcudPSDemo2 WeerTestLocal/Multest02 WeerTestLocal/Multest0 Weertest0 WeerTestLocal/Multest0	Stopped 0	Elapsed Time Total Folders	0		Î
● \\PeerTextLocal/T2 Total Bytes ~ - File Collaboration (3) ● Borerage Data Activity ● Borerage Data Activity ● JA-2113 Files Pending ● File Replication (1) Bytes Pending ● File Synchronization (0) Replication Statu	0 bytes 0 0 bytes 0	File Quarantines Renames Pending Deletes Pending File Retries	0 0 0		
Bytes Transferred Added	0 bytes 0	Delta-level Savings Renamed	0		
1] 0 / 07:00 PM		-Priority Q	ueue — Replication Queue -	-Active Opens	
Agents 🧏 🍸 📎 🗖 🔲 Status: Stopped]
type filter text					
🛆 Agent 🛛 Avg. Bandwidth 🛛 🐓 Job Alerts 🕕 Aler	ts 🖾				
DGWin168 (Connected) DGWin166 (Connected) DGWin166 (Connected) Oerrors, 7 warnings, 5	others Filter by : Host:	Severity:	 Туре: 	 Clear Alerts 	
Received Date	Severity Type Name	F	ost Message		Exception ^
08-26-2019 16:38:07	Info Connection Startup		GWin16d Agent Start	:d	~
< > <					>

ファイルコラボレーションジョブ

ファイルコラボレーションジョブの編集

ファイルコラボレーションジョブは、動作中に編集できます。ただし、ジョブを再起動するまで、変更は有効になりません。

概要

ファイルコラボレーションジョブを作成する場合、[Create New Job]ウィザードがプロセスをガイドし、<u>最も一</u> <u>般的な</u>構成オプションを示します。ジョブの編集では、<u>すべてのオプション</u>を利用できるので、ジョブ構成を微 調整できます。次に示すオプションは、最初のジョブ作成時には含まれません。

- [Delta Replication]
- [DFS-N]
- [File Filters]
- [File Locking]
- [General]
- [Logging and Alerts]
- [SNMP Notifications]
- [Target Protection]
- [Tags]

複数のファイルコラボレーションジョブを同時に編集できます。複数のジョブの同時編集の詳細については、<u>「複</u> <u>数のジョブの編集」</u>を参照してください。

ジョブの編集

ファイルコラボレーションジョブを編集するには、次の手順に従います。

- 1. [Jobs]ビューでジョブを選択します。
- 2. 右クリックし、[Edit Job]を選択します。

[Edit File Collaboration Job]ダイアログが表示されます。

Participants	Participants						
File Filters	Available						
Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	Host	Com	puter Description	lettings	Delete		
	Host DGAgent1	Computer Descripti	Directory	Enabl Yes	Storage Platform	Seeding Target	
	DGAgent2		\\AFS2\Share2\dev user	Yes	Nutanix Files	No	

- 3. ナビゲーションツリーで構成項目を選択し、必要な変更を行います。
 - [Participants]
 - [General]
 - [File Filters]
 - [Conflict Resolution]
 - [Delta Replication]
 - [File Metadata]
 - [File Locking]
 - [Application Support]
 - [Logging and Alerts]
 - [Target Protection]
 - [Email Alerts]
 - [SNMP Notifications]
 - [Tags]
 - [<u>DFS-N</u>]
- 4. 完了したら、[OK]をクリックします。

[Participants]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[Participants]ページでは、次の変更を実行できます。

- ジョブの参加ホストの追加と削除
- 参加ホストの属性の変更
- 参加ホストの検出ツール設定

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[Participants]ページには、[Available]テーブルと[Selected]テーブル の2つのテーブルがあります。[Available]テーブルには使用可能なホストが、[Selected]テーブルにはジョブに 追加済みのホストが、それぞれリストされます。[Computer Description]フィールドには、Peer Agent が動作し ているサーバの名前が表示されます。

General	Faiticipants							
File Filters	Available							
onflict Resolution Delta Replication ile Metadata ile Locking pplication Support ogging and Alerts arget Protection mail Alerts NMP Notifications ags ISS.N	Host	Con	Add	Edit Detector Se	ttings	Delete		
	Selected							
	Host DGAgent1 DGAgent2	Computer Descrip	tion	Directory \\SVM9X-1\kentshare \\AFS2\Share2\dev user	Enabl Yes Yes	Storage Platform NetApp cDOT Nutanix Files	Seeding Target No No	

参加ホストの追加と削除

このトピックでは、ファイルコラボレーションジョブの参加ホストの<u>追加</u>と<u>削除</u>について説明します。

参加ホストの追加

参加ホストを追加するには、次の手順に従います。

1. [Available]テーブルで参加ホストをクリックします。

ホストが使用可能であるためには、Peer Agent がインストールされていて、Peer Management Broker への接続に成功している必要があります。特定のホストがリストに表示されていない場合、そのホスト で Peer Agent Windows サービスの再起動を試みてください。Peer Management Center Broker への接 続に成功すれば、リストが更新されて、そのホストのコンピュータ名が表示されます。

Filters	Available						
rflict Resolution ta Replication Metadata Locking plication Support ging and Alerts get Protection ail Alerts VIP Notifications s	Host DGAgent3	C	Add Ed	lit Detector Setting	2	Delete	
	Host DGAgent1 DGAgent2	Computer Descriptio	n Directory \\svm9x-1\105k_1 C:\Users\peer-adr	nin\Documents	Enabled Yes Yes	Storage Platform NetApp cDOT Windows	Seeding Target No No
	<						

2. [Add]ボタンをクリックします。

参加ホストが、[Selected]テーブルに移動します。

ilters	Available					
lict Resolution Replication Aetadata ocking ication Support ing and Alerts et Protection I Alerts P Notifications	Host	Con	Add Edit Detector Setting	2	Delete	
	Selected				Contract Contraction	Seeding Target
	Selected Host DGAgent1	Computer Description	Directory \\sym9x-1\105k 1	Enabled Yes	Storage Platform	No
	Selected Host DGAgent1 DGAgent2	Computer Description	Directory \\svm9x-1\105k_1 C:\Users\peer-admin\Documents	Enabled Yes Yes	Storage Platform NetApp cDOT Windows	No No
	Selected Host DGAgent1 DGAgent2 DGAgent3	Computer Description	Directory \\svm9x-1\105k_1 C:\Users\peer-admin\Documents \\AFS2\Share1\Drawings	Enabled Yes Yes Yes	Storage Platform NetApp cDOT Windows Nutanix Files	No No No
	Selected Host DGAgent1 DGAgent2 DGAgent3	Computer Description	Directory \\svm9x-1\105k_1 C:\Users\peer-admin\Documents \\AFS2\Share1\Drawings	Enabled Yes Yes Yes	Storage Platform NetApp cDOT Windows Nutanix Files	No No No

- 3. (オプション) [Computer Description]列にコンピュータの名前を入力します。
- 4. [Directory]列に監視するフォルダへのパスを入力します。

- 5. (オプション)参加ホストがシーディングターゲットかどうかを変更します。
- 6. (オプション)参加ホストの<u>検出ツール設定</u>を変更します。
- 7. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

参加ホストの削除

参加ホストを削除するには、次の手順に従います。

- 1. [Selected]テーブルで参加ホストをクリックします。
- 2. [Remove]ボタンをクリックします。

参加ホストが、[Available]テーブルに移動します。

注:ファイルコラボレーションジョブには少なくとも2つの参加ホストが必要です。したがって、参加ホストを削除した後で参加ホスト数が1つになる場合、ジョブに別の参加ホストを追加する必要があります。

3. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

参加ホストの属性の変更

ファイルコラボレーションジョブの参加ホストの次の属性を変更できます。

- [Directory] レプリケーション対象として選択されているウォッチセットを指定します。
- [Enabled] 参加ホストが有効かどうかを決定します。
- [Storage Platform] エージェントが管理するストレージプラットフォームのタイプを示します。
 エージェントが管理しているストレージデバイスが別のストレージプラットフォームに変更された
 場合、新しいプラットフォームを選択する必要があります。
- [Seeding Target] 参加ホストが@データシーディングターゲット@として使用されているかどう かを決定します。スマートデータシーディングの詳細については、@「高度なトピック」@の「ス マートデータシーディング」を参照するか、またはsupport@peersoftware.comに連絡してください。

属性を変更するには、次の手順に従います。

1. [Selected]テーブルでホストを選択します。

Host Computer Description JGAgent3 JGAgent3 Support Image: Computer Description Image: Computer Description Image: Computer Description Alerts Image: Computer Description Image: Computer Description Image: Computer Description Image: Computer Descript	e Filters	Available					
Host Computer Description Directory Enabled Storage Platform Seeding Target DGAgent1 \\svm9x-1\105k_1 Yes NetApp cDOT No DGAgent2 C:\Users\peer-admin\Documents Yes Windows No	nflict Resolution ta Replication Metadata Locking polication Support gging and Alerts get Protection ail Alerts MP Notifications is	Host DGAgent3	Co	Add Edit Detector Settin	igs	Delete	
		Host DGAgent1 DGAgent2	Computer Description	Directory \\svm9x-1\105k_1 C:\Users\peer-admin\Documents.	Enabled Yes Yes	Storage Platform NetApp cDOT Windows	Seeding Target No No

- 2. レプリケーションするディレクトリを変更するには、[Directory]列に新しいディレクトリパスを入 力します。
- 3. エージェントを有効化または無効化するには、[Enabled]列で値を選択します。
- 4. エージェントがシーディングホストかどうかを変更するには、[Seeding Target]列で[Yes]または [No]を選択します。

[Yes]を選択した場合、表示されるメッセージダイアログの情報を確認し、[OK]をクリックします。

🙆 Mark	K Host Participant DGAgent1 as Smart Data Seeding Target	×
?	Marking a host participant as a Smart Data Seeding Target will set this particip utilize Smart Data Seeding logic.	oant to
	Smart Data Seeding helps to efficiently integrate a host that has been disconne for a long period of time or a new host into a job. Such existing hosts or new with pre-seeded data (using methods like shipping a drive or server) should be Seeding Targets within a collaboration job. When the scan starts, non-Seeding Targets will become the masters and bring the Seeding Targets up to date. Sta updates, deletes, and renames will NOT be brought back from the Seeding Tar All local real-time activity from this host will be QUARANTINED. Once that in scan is complete, the Seeding Targets will become full participants with real-t enabled. For more information on Smart Data Seeding and it's potential option please contact support@peersoftware.com.	ected hosts e set as g ale rgets. iitial ime ons,
	Are you sure you want to continue and mark the host participant DGAgent1 a Smart Data Seeding Target?	is a
	OK Car	icel

5. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

参加ホストの検出ツール設定の変更

すべてのジョブに適用される@<u>グローバルリアルタイム検出オプション</u>@のほかに、特定のファイルコラボレー ションジョブの検出関連のオプションを設定できます。たとえば、特定のユーザによるリアルタイムイベントを 除外することができます。これは、バックアップツールやアーカイブツールから生成されるイベントがアクティ ビティをトリガしないようにする場合に役立ちます。

ホストの検出ツール設定を変更するには、次の手順に従います。

1. [Selected]テーブルでホストを選択します。

General	Participants							
File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts	Host	Co	mputer Description					
Tags DFS-N	Selected	Computer Description	Add Directory	Edit Detector Settings	Enabled	Delete Storage Platform	Seeding Target	
	DGAgent1 DGAgent2		\\svm9x-1\ C:\Users\pe	105k_1 eer-admin\Documents	Yes Yes	NetApp cDOT Windows	Yes No	

2. [Edit Detector Settings]をクリックします。

ユーザが入力を要求される情報は、ストレージプラットフォームのタイプによって異なります。次に、 Windows プラットフォームと NetApp プラットフォームの例を示します。

Windows Detector Options				×
Filter open/close events from these users: Access Event Suppression Time: Reparse Point Options Follow Junction Points Follow Mount Points Follow Symbolic Links Follow Nested Reparse Points	-1			
		ОК	Can	cel

Filter open/close` events f	rom these users:	1			
Filter all events from these	users:				
Filter events from these ID	Addresses				
A seese Events from triese IP	Time	1			[▲]
Access Event Suppression	Time:	-1			•
SVM Password:	•••••				
SVM Username:	vsadmin				
SVM Password:	•••••				
SVM Management IP:					
Agent IP for SVM Conn.:	192.168.171.76				~
Filtered Extensions:					
Admin Share Override:					
NOTE: Any changes made	le to these Adv	anced FPolicy	cDOT Settings	will be used w Storage Virtua	ith every Machine.
other session in which th	his FPolicy Serve	r is connectin	g to the same	Storage Virtua	Machine.

- 3. 必要に応じて値を変更します。
- 4. [OK]をクリックします。

[General]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[General]ページでは、ファイルコラボレーションジョブに関連するさ まざまな設定を示します。これらの値を変更する前に、Peer Software 社のサポートチームに相談することを推奨 します。

この設定を変更するには、次の手順に従います。

1. Peer Software社のサポートチームが推奨する値を入力します。

Edit File Collaboration Jo	ob				\times
Participants	General				
File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support	Job ID: Job Type: Job Name: Transfer Block Size (KB):	183 File Collaboration FC-3 1024			
Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	File Synchronization Job Priority: Timeout (Seconds): First Scan Mode: Remove Filtered Files On Folder Dele Require All Hosts At Start: Auto Start:	2 180 FOLDER_BY_FOLDER tte: \[\sum_ \[\sum_			4 4 2
			ОК	Cancel	

[Job ID]	システムが生成する一意のジョブ識別子。編集不可。
[Job Type]	ジョブタイプを示します。変更不可。
[Job Name]	このファイルコラボレーションジョブの名前。一意である必要があり ます。
[Transfer Block Size (KB)]	ファイルをホストに転送するために使用するブロックサイズ(KB単 位)。サイズが大きいほど高速ネットワークではファイル転送が高速に なりますが、@ <u>Peer Management Broker</u> @と@ <u>Peer Agent</u> @のメモ リ消費量が増えます。
[File Synchronization Job Priority]	ジョブに構成されている他のジョブ優先度に対するジョブのファイル 同期優先度を増減するために使用します。ジョブはラウンドロビン方 式で処理され、この数値が、別のジョブを生成せずに連続実行される 同期タスクの最大数を決定します。
[Timeout (Seconds)]	再試行ロジックを実行せずに任意のホストからの応答を待機する秒 数。
[First Scan Mode]	ジョブが最初に起動されたときに使用するスキャンタイプを決定しま す。ほとんどのデータがシードされない環境では、 FOLDER_BY_FOLDERメソッドが最適です。ほとんどのデータがシ ードされる環境では、BULK_CHECKSUMメソッドを使用すると、初 回スキャンの速度が向上します。

[Remove Filtered Files On Folder Delete]	選択されている場合、ターゲットホスト上のすべての子ファイルは、 その親フォルダが別のソースホストで削除されたときに、削除されま す。選択されていない場合、フィルタリングされたファイルは、その 親フォルダが別のソースホストで削除されても、ターゲット上にその ままの状態で残ります。
[Require All Hosts At Start]	選択されている場合、ファイルコラボレーションジョブの起動を成功 させるために、ジョブの起動時にはすべての@ <u>参加ホスト</u> @がオンラ インかつ使用可能であることが要求されます。
[Auto Start]	選択されている場合、Peer Management Centerサービスの開始時 に、このファイルコラボレーションセッションを自動的に開始しま す。

2. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[File Filters]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[File Filters]ページでは、ファイルとフォルダのフィルタのリストが 表示されます。ファイルフィルタまたはフォルダフィルタを使用して、ファイルタイプ、拡張子、名前、または ディレクトリパスに基づいて、ジョブからファイルとフォルダを除外または包含できます。フィルタに一致する ファイルまたはフォルダは、フィルタの定義に応じて、レプリケーションから除外または包含されます。デフォ ルトでは、[Source Paths]ページで選択されているすべてのファイルとフォルダがレプリケーションされます。

1. ジョブに適用するファイルフィルタとフォルダフィルタを選択します。

ファイルフィルタまたはフォルダフィルタを新しく作成または既存のフィルタを変更する場合、[Edit File Filters]をクリックします。ファイルフィルタの作成または変更の詳細については、 <u>「[Preferences]」</u>セクションの@<u>「[File Filters]」</u>@を参照してください。

General File Filters						
Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	Call File Files Name Default File Collaboration Sync Invalid Characters Locking Only MacOS Exclusions Synchronizing Only User Profile Exclusions	Filter Type General Sync. Only General Locking O General Sync. Only General	Exclusions ~*.*, *.BAK, *.BCK, *.WB None Selected <<.*[.]\$>> None Selected *\MACOSX, *\.Tempo None Selected *\\$Recycle.Bin, *\AppD	Inclusions None Selected *.LOG, *.EXE, *.DLL None Selected * None Selected *	Date Filter Include all dates Include all dates Include all dates Include all dates Include all dates Include all dates	Size Filter None None None None None

2. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[Conflict Resolution]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[Conflict Resolution]ページでは、複数のホストの間でファイルに対 するファイル競合が存在する場合に初期スキャン中に使用するファイル競合解決オプションを指定できます。フ ァイル競合の原因については、「競合、再試行、および検疫」を参照してください。

			/ \
Participants	Conflict Resolution		
General			
File Filters	Resolution Mode		
Conflict Resolution	Last Modified Time Wins		
Delta Replication	Truncate milliseconds		
File Locking	Advanced Resolution		
Application Support	Quarantine Offline Version Conflicts:		
Logging and Alerts	Enable Deletion of Ouarantined Files:		
Target Protection	Offline Delete Detection During Scan		
Email Alerts			
SNMP Notifications			
Tags			
DFS-N			

ファイルコラボレーションジョブの競合解決設定を変更するには、次の手順に従います。

1. 解決モードを選択します。

[Last Modified Time Wins]	ファイルの変更日時を使用して、特定のインスタンスを解決候補として指 定します。変更日時が新しいほど、そのファイルが選択される可能性が高 くなります。 オプション: [Truncate milliseconds]1つのファイルのタイムスタンプを複 数のホストで比較する際、各タイムスタンプからミリ秒の値を切り捨てま す。
[None (Manual Resolution)]	これは高度なオプションです。有効化するには、Peer Software社に連絡し てください。 選択されている場合、@ <u>初期同期プロセス</u> @中に発生したファイル競合は 検疫になり、@[Quarantines]ビュー@.に表示されます。これらのファイル 競合は、競合リストからファイルの正しいバージョンが存在するホストを 選択することによって、手動で解決する必要があります。

上記のどのタイプを選択した場合も、複数の解決候補が生成される可能性があります。コラボレーショ ンセッションは、使用可能などの競合オプションでも構成できます。オプションが競合しているファイ ルの候補を複数生成する場合、恣意的に正しいバージョンのファイルが選択されます。 2. 適用する[Advanced Resolution]オプションを選択します。

[Quarantine Offline Version Conflicts]	複数の拠点で更新されたファイルの検疫を、コラボレーションセッション が動作していない間にPeer Management Centerに実行させる場合、この オプションを有効化します。
[Enable Deletion of Quarantined Files]	このオプションが有効な場合、検疫対象のファイルが削除された場合、 Peer Management Centerが削除イベントを処理し、検疫を削除します。
[Offline Delete Detection During Scan]	このオプションが有効でターゲット保護が有効であり、セッション終了後 にファイルまたはフォルダが削除されたと判断できる場合、そのファイル またはフォルダはすべてのホストから削除されます。このオプションが有 効ではない場合、そのファイルまたはフォルダはそれが削除されたホスト に戻されます。

3. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[Delta Replication]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[Delta Replication]ページでは、選択されているファイルコラボレー ションジョブで使用する差分レプリケーションオプションを指定します。差分レベルでのレプリケーションは、 ファイルコラボレーションジョブでブロック/バイトレベルの同期を実現するバイトレプリケーションテクノロジ です。Peer Management Center は、この機能を使用して、ファイル全体ではなく、ファイルの変更されたバイ ト/ブロックのみ送信することができます。こうすることでネットワーク帯域幅の利用率が大幅に削減されるの で、低速の WAN や VPN または伝送量の多い LAN を経由してファイルを転送する場合に非常に大きなメリット が得られる可能性があります。

差分レベルでのレプリケーションは、ファイルコラボレーションジョブごとに有効化され、通常は@<u>ウォッチセット</u>@に包含されているすべてのファイルに影響を及ぼします。差分レベルでのレプリケーションでメリットがあるのは、ファイル変更で変更される部分が非常に少ないファイルの場合のみです。多くのドキュメント編集プログラムはこの場合に該当します。

123

General	Delta Replication				
File Filters	Enable Delta-level Replication:				î
Delta Replication	Checksum Transfer Size (KB):	256			
File Metadata	Delta Block Transfer Size (KB):	512		÷	
File Locking	Minimum File Size (KB):	5120			
Application Support	Minimum File Size Percentage Target/Source:	0.30			3
Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	Excluded File Extensions zip jpg jpeg png gif tiff		Excluded File Name Patterns		

差分レベルでのレプリケーションのオプションを変更するには、次の手順に従います。

1. 必要に応じて、次のフィールドを変更します。

[Enable Delta-Level Replication]	選択すると、ソースとターゲット(1つまたは複数)の間で異なるファイ ルブロックのみ送信する差分エンコードファイル転送が有効化されま す。無効な場合、標準のファイルコピー方法を使用してファイルを同 期します。
[Checksum Transfer Size (KB)]	ターゲットからソースに一度にチェックサムを転送するのに使用する ブロックサイズ(KB単位)を入力します。サイズが大きいほどチェック サム転送が高速になりますが、Peer Agentのメモリ消費量が増えま す。
[Delta Block Transfer Size (KB)]	ソースからターゲットに一度に差分エンコードデータを転送するのに 使用するブロックサイズ(KB単位)を入力します。サイズが大きいほど ファイル転送全体が高速になりますが、Peer Agentのメモリ消費量が 増えます。
[Minimum File Size (KB)]	差分エンコードを実行するファイルの最小サイズ(KB単位)を入力しま す。ファイルのサイズがこのサイズより小さい場合、差分エンコード は実行されません。

[Minimum File Size Percentage Target/Source]	差分エンコードを実行するソースとターゲットの最小許容サイズ差(% 単位)を入力します。ソースファイルのサイズのこのパーセント値に相 当する値よりターゲットファイルのサイズが小さい場合、差分エンコ ードは実行されません。
[Excluded File Extensions]	差分エンコード対象から除外する、zip、jpg、pngなどのファイル拡張 子のワイルドカードパターンのカンマ区切りリストを入力します。一 般に、圧縮ファイルは差分エンコードから除外する必要があります。 広く知られている多くの圧縮ファイル形式は、デフォルトで除外され ています。
[Excluded File Name Patterns]	差分エンコード対象から除外するファイル名のワイルドカードパター ンのリストを入力します。ファイル名がこのリストのいずれかのワイ ルドカードパターンに一致する場合、そのファイルは差分エンコード 転送対象から除外され、通常のファイル転送が実行されます。ワイル ドカード式の指定の詳細については、「ファイルとフォルダのフィル タ」を参照してください。

2. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[File Metadata]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[File Metadata]ページでは、ファイルメタデータ同期設定を変更でき ます。また、メタデータレプリケーションの詳細オプションを表示します。ファイルメタデータレプリケーショ ンの詳細については、「高度なトピック」の@<u>「ファイルメタデータレプリケーション」</u>@を参照してください。

ファイルメタデータレプリケーションを有効化するには、次の手順に従います。

- 1. メタデータを同期するタイミングを選択します(次のオプションの一方または両方を選択できます)。
 - [Enable synchronizing NTFS security descriptors (ACLs) in real-time] メタデータをリア ルタイムにレプリケーションする場合、このオプションを選択します。有効な場合、選択されて いるセキュリティ記述子コンポーネント(DACL、SACL、所有者)が変更されると、変更内容がタ ーゲットホストファイル(1つまたは複数)に転送されます。
 - [Enable synchronizing NTFS security descriptors (ACLs) with master host during initial scan] メタデータを初期スキャン中にレプリケーションする場合、このオプションを選択します。有効な場合、選択されているセキュリティ記述子コンポーネント(DACL、SACL、所有者)に対する変更は、初期スキャン中に同期されます。

126

🙆 Edit File Collaboration Jo	b – 🗆 X
Participants	File Metadata
General File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	Synchronize Security Descriptors (ACLs) Enable synchronizing NTFS security descriptors (ACLs) with master host during initial scan Enable prevention of corrupt or blank Owner or DACLs on source or master host from being applied to any target host Synchronize Security Descriptor Options DACL: Discretionary Access Control List Owner SACL: System Access Control List File Metadata Conflict Resolution File metadata conflict resolution will only occur the first time a file is synchronized during the initial scan, and only when one or more security descriptors and/or file attributes do not match the designated master host. If the file does not exist on the designated master host. If the file does not exist on the designated master host. Beyondronization will be performed during the initial scan. Select a host below to use as the master for resolving file metadata conflicts. Master Host: Image: Conflict Resolution File Reparse Point Synchronization Reparse Point Synchronization Reparse Point Synchronization Reparse Tag Name (numerical value only): Reparse Tag Name (numerical value only): Image: Conflict Resolution Reparse Tag Name (numerical value only): Image: Conflict Resolution Reparse Tag Name (numerical value only): Image: Conflict Resolution Reparse Tag Name (numerical value only): Image: Conflict Resolution Reparse Tag Name (numerical value only
	OK Cancel

- 2. メタデータオプションを選択した後に表示される情報ダイアログで[OK]をクリックします。
- 3. 同期するセキュリティ記述子コンポーネント(DACL、SACL、および所有者)を選択します。

ー般には、通常同期する必要があるのは DACL のみです。SACL または所有者を同期する必要がある場合、各@参加ホスト@で@Peer Agent@サービスを実行するユーザは、SACL と所有者に対する読み込みおよび書き込み権限を持っている必要があります。

4. 初期スキャン中にメタデータを同期するオプションを選択している場合、ファイルメタデータの競 合が発生したときに@マスタホスト @として使用するホストを選択します。

ファイルメタデータの競合解決は、初期スキャン中の最初のファイル同期で、1つまたは複数のセキュ リティ記述子が指定マスタホストと一致しない場合のみ実行されます。そのファイルが指定マスタホス トに存在しない場合、競合解決は実行されません。マスタホストが選択されていない場合、初期スキャ ン中にファイルメタデータ同期は実行されません。

- 5. (オプション)ファイル再解析ポイントデータ同期の1つまたは両方のオプションに値を入力します。
 - [Reparse Tag Name] 数値を1つ入力します。空白(空白の場合は再解析同期は無効)または0 以上である必要があります。Symantec Enterprise Vaultの場合、デフォルトは16です。値0 は、すべての再解析ファイルタイプの再解析ポイント同期を有効化します。使用する値がわか らない場合、Peer Software社のテクニカルサポートに連絡してください。1つのベンダの再解 析ポイント機能のみを使用していることがわかっている場合は、値0を使用できます。

 [Reparse Master Host] - マスタホストを選択します。マスタホストが選択されている場合、すべてのホストで最終変更日時とファイルサイズが一致していても、ファイル再解析属性が異なる(スタブファイル等、アーカイブ済みのオフラインファイルと、ファイルサーバ上の未アーカイブファイル)ときは、マスタホスト上のファイルと一致するようにファイル再解析データを同期します。 Enterprise Vaultの場合、これはアーカイブタスクを実行するサーバである必要があります。値が空白の場合、再解析データ同期が実行されることはなく、ファイルは現在の状態のままです。

注: このオプションは、NTFS ファイル再解析ポイントを使用してリモートロケーションのデータにア クセスする、Symantec Enterprise Vault などのアーカイブソリューションまたは階層型ストレージソリ ューションを利用している場合のみ使用します。このオプションを有効化すると、実際のオフラインコ ンテンツではなく、ファイルの再解析データをターゲットホストに同期でき、リモートストレージデバ イスからオフラインファイルが呼び戻されなくなります。

6. (オプション) [Enable transfer of file Alternate Data Stream (ADS)] チェックボックスを選択しま す。

有効な場合、通常のファイル同期のポストプロセスとして、更新されたファイルの ADS (Alternate Data Streams: 代替データストリーム)がターゲット参加ホスト上の対応するファイルに転送されます。

既知の制限:実際のファイル自体への変更が検出された場合のみ、ADS 情報が転送されます。参加ホスト間では、ADS の比較は行われません。更新されたファイルの ADS は、ターゲット参加ホスト上の対応するファイルに適用されます。

7. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[File Locking]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[File Locking]ページでは、Peer Management Center がソースファイ ルとターゲットファイルをロックする方法に関連するオプションが表示されます。

ファイルロックのオプションを変更するには、次の手順に従います。

General File Filters Conflict Resolution Delta Replication Include MS Office User Lock Information: File Metadata Include AutoCAD User Lock Information: File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Snapshot Copy Max File Size (MB): State SNMP Notifications Target Sync. On Save	Participants	File Locking	
File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Snapshot Copy Max File Size (MB): 512 Email Alerts SNMP Notifications Target Sync. On Save	General File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata	Locking Options Exclusive Target Lock: Include MS Office User Lock Information: Include AutoCAD User Lock Information:	
SNMP Notifications Tags Sync. On Save	File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	Source Snapshot Synchronization Enable Source Snapshot Copy Sync.: Snapshot Copy Max File Size (MB): 512 Snapshot Copy File Extensions: mdb,accdb,zip,psd,ai,indd	×
DFS-N Enable Sync. On Save: Included File Extensions: Included File Extensions: xls,xlsx,doc,docx,dwg		Sync. On Save Enable Sync. On Save: Included File Extensions: xls,xlsx,doc,docx,dwg	
Synchronization Delay (Seconds): 20		Synchronization Delay (Seconds): 20	×

必要に応じて、次のフィールドを変更します。

[Exclusive Target Lock]	有効な場合、可能な限り常に、ターゲットファイルハンドルの排他的ロックを取得して、そのファイルをソースホストでオープンしているユー ザがいる間は、他のユーザがそのファイルを(読み込み専用モードであっ ても)開かないようにします。このオプションが無効な場合、アプリケー ションで許可されていれば、他のユーザはファイルを読み込み専用でオ ープンできます。
[Include MS Office User Lock Information]	有効な場合、ユーザロック情報(存在する場合)がサポートされている Microsoft Officeファイル(Word、Excel、PowerPointなど)のターゲットロ ックに伝播されます。
[Include AutoCad User Lock Information]	有効な場合、ユーザロック情報(存在する場合)がサポートされている AutoCADファイルのターゲットロックに伝播されます。
[Enable Source Snapshot Copy Sync.]	有効な場合、このオプションの下にあるスナップショット構成基準を満 たすファイルについて、ソースファイルのスナップショットコピーを作 成します。このコピーは同期目的で使用します。また、ファイルのコピ ー作成中を除いて、ソースファイルのファイルハンドルは保持されませ ん。

[Snapshot Copy Max File Size (MB)]	ソーススナップショット同期を利用する最大ファイルサイズ。
[Snapshot Copy File Extensions]	ソーススナップショット同期を利用するファイル拡張子のカンマ区切り リスト。
[Enable Sync. On Save]	有効な場合、この機能を使用すると、サポートされているファイルタイ プについて、ファイルのクローズを待機するのではなく、ユーザがファ イルを保存した後に同期できます。
[Included File Extensions]	Sync. On Save機能を有効化するファイル拡張子のカンマ区切りリスト。
[Synchronization Delay (Seconds)]	ファイルが保存されたとき、ファイルの同期を開始する前に待機する秒 数。

[Application Support]

ファイルコラボレーションジョブを作成する際、@<u>自動的に最適化するアプリケーションを選択する</u>@オプションがあります。ジョブを編集する際、[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[File Locking]ページで選択内 容を変更できます。

最適化するアプリケーションを変更するには、次の手順に従います。

1. 最適化するアプリケーションを選択します。

130

😰 Edit File Collaboration Job				X
Participants	Application Support			
General File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNIMP Notifications Tags DFS-N	Select below to optimize this job fo Adobe Products Adobe Illustrator Adobe InDesign	or any of the following file types:		
	Autodesk Products Autodesk AutoCAD Autodesk Civil 3D Autodesk Inventor	Autodesk Revit Autodesk Sheet Set Manager (for AutoCAD or Civil 3D)		
	Other ArcGIS Dassault Systems CATIA Microsoft Office	Microsystems Allegro Newforma Project Center Rhinoceros Rhino3D		
		ОК	Cance	4

2. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[Logging and Alerts]

ファイルイベントロギングの概要

さまざまなタイプのファイルコラボレーションイベントがログファイルに書き込まれ、選択されているファイル コラボレーションジョブのファイルコラボレーション実行時ビューの@[Event Log]@タブに表示されます。各ジ ョブのログは、Peer Management Center インストールディレクトリの Hub¥logs サブディレクトリにある fc_event.log ファイルに書き込まれます。すべてのログファイルは、Microsoft Excel や他のデータベースアプリ ケーションに簡単に読み込むことができるタブ区切り形式で保存されます。

ログエントリの重大度

[Informational]	情報ログエントリ。「ファイルがオープンされた」など。
[Warning]	エラーは生成しなかったが、予想されていなかったか、または詳細に調査する 必要がある可能性がある、ある種の警告が発生した。
[Error]	ある種のファイルアクティビティを実行したときにエラーが発生した。
[Fatal]	ホストのセッション切断、ファイルの検疫、またはセッションの無効化を引き 起こした致命的エラーが発生した。

構成

デフォルトでは、すべてのファイルコラボレーションアクティビティで、すべての重大度のログが書き込まれま す。ファイルイベントのロギングを有効化または無効化することや、細かさのレベルを選択できます。

🔕 Edit File Collaboration Job)		\times
Participants General File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking	Logging and Alerts Enabled: Severity: All Alerts Severity: INFO		
Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N			
	OK	Cancel	

132

次に、ロギングに関するフィールドとその説明のリストを示します。

[Enabled]	このオプションを選択すると、他の設定に基づくファイルイベントロギングが有 効化されます。このオプションの選択を解除すると、すべてのロギングが完全に 無効化されます。
[Severity]	ロギングする重大度を決定します。次の2つのオプションがあります。 • [All] (情報、警告、エラー、致命的) • [Errors & Warnings] (警告、エラー、致命的)
[Event Types]	チェックが付けられている場合、対応するイベントがロギングされます。
[File Open]	@ <u>ソースホスト</u> @でファイルがリモートアプリケーションによってオープンされ ました。
[File Lock]	@ <u>ターゲットホスト</u> @でファイルロックがファイルコラボレーションジョブによ って取得されました。
[File Close]	ファイルがクローズされました。
[File Add]	@ <u>ウォッチセット</u> @にファイルが追加されました。
[File Modify]	ウォッチセットでファイルが変更されました。
[File Delete]	ファイルが削除されました。
[File Rename]	ファイル名が変更されました。
[Attribute Change]	ファイル属性が変更されました。

[Security (ACL) Change]	ファイルまたはフォルダのセキュリティ記述子が変更されました。			
[Directory	@ <u>初期同期プロセス</u> @の結果、いつディレクトリがスキャンされたかを示しま			
Scan]	す。			
[File ADS	変更されたファイルの代替データストリームがターゲットホスト(1つまたは複			
Transfer]	数)に同期されました。			

アラート

前述の画面で構成するさまざまなタイプのアラートがログファイルに書き込まれ、選択されているジョブの@フ <u>ァイルコラボレーション実行時ビュー</u>@の@[Alerts]@タブに表示されます。各ファイルコラボレーションジョブ のログは、Peer Management Center インストールディレクトリの Hub¥logs サブディレクトリにある fc_alert.log ファイルに書き込まれます。すべてのログファイルは、Microsoft Excel や他のデータベースアプリケ ーションに簡単に読み込むことができるタブ区切り形式で保存されます。

デフォルトログレベルは WARNING であり、動作中のセッションで発生するあらゆる警告アラートまたはエラー アラートが表示されます。アラートの重大度によっては、セッションを再起動する必要がある場合があります。

[Target Protection]

ターゲット保護は、ターゲットホストでファイルが削除または上書きされる前にバックアップコピーを保存する ことによって、@<u>ターゲットホスト</u>@上のファイルを保護するために使用します。有効な場合、ソースホスト上 でファイルが削除または変更されるたびに、その変更がターゲットに伝播する前に、ターゲット上の既存ファイ ルのコピーを Peer Management Center のごみ箱に移動します。

ごみ箱は、ターゲットホストの@ウォッチセット@のルートディレクトリにある.pc-trash_bin という名前の隠し フォルダにあります。バックアップファイルは、ごみ箱に入っているウォッチセットのソースフォルダと同じデ ィレクトリ階層位置に置かれます。ファイルの前のバージョンを復元する必要がある場合、ごみ箱に入っている ファイルをウォッチセット内の対応する場所にコピーすることができます。この変更は、他のすべてのコラボレ ーションホストに伝播します。

ターゲット保護は、[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[Target Protection]ページで構成できます。

Edit File Collaboration Jo	do				\times
Participants	Target Protection				
General File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	Enabled: # of Backup Files to Keep: # of Days to Keep: Trash Bin:	3 30 .pc-trash_bin			
			ОК	Cancel	

必要に応じて、次のフィールドを変更します。

[Enabled]	ターゲット保護を有効化します。
[# of Backup Files to Keep]	ごみ箱に保存できる個々のファイルのバックアップコピーの最大数。これを超え ると、最も古いコピーがパージされます。
[# of Days to Keep]	バックアップアーカイブコピーを維持する日数。これを超えたコピーは、ディス クから削除されます。値0は、アーカイブからのファイルのパージを無効化しま す。
[Trash Bin]	ウォッチセットのルートディレクトリにあるごみ箱のフォルダ名。これは隠しフ オルダであり、エンドユーザがその名前を変更することはできません。

[Email Alerts]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[Email Alerts]ページでは、ファイルコラボレーションジョブに適用 する電子メールアラートを選択できます。電子メールアラートは、[Preferences]ダイアログで定義し、個々のジ ョブに適用できます。ファイルコラボレーションジョブに適用する電子メールアラートの作成の詳細について は、「[Preferences]」セクションの「[Email Alerts]」を参照してください。

ファイルコラボレーションジョブの編集中にジョブに電子メールアラートを適用するには、次の手順に従いま す。

General	Edit Email Alerts				
File Filters Conflict Resolution Delta Replication File Metadata File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications Tags DFS-N	Lott Email Alerts Name Scan Error	Enabled Yes	Event Types Scan Error, Job Started	Recipients debrag@peersoftware.com	Select Delete 'iew Detail

1. [Select]ボタンをクリックします。

[Select Email Alert]ダイアログが表示されます。

136

🧔 Select Email Alert		\times
Email Alert: File Quarantined		\sim
File Quarantined		
Selected En New Email Alert		
Email Alert Name: File Quarantined		
Selected Alerts: File Quarantined		
Recipients: debrag@peersoftware.com		
ОК	Cance	el -

2. ドロップダウンリストで電子メールアラートを選択し、[OK]をクリックします。

新しく追加した電子メールアラートが、[Email Alerts]テーブルに表示されます。

- 3. 繰り返すと、アラートがジョブにさらに追加されます。
- 4. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[SNMP Notifications]

137

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[SNMP Notifications]ページでは、ファイルコラボレーションジョブ に SNMP 通知を適用できます。

電子メールアラートやファイルフィルタと同様に、SNMP 通知は、[Preferences]ダイアログでグローバルレベル で構成し、個々のジョブに適用します。SNMP 通知の詳細については、「[Preferences]」セクションの<u>「[SNMP</u> Notifications]」を参照してください。

ファイルコラボレーションジョブの SNMP 通知を有効化または無効化するには、次の手順に従います。

1. 有効化するには、ドロップダウンリストでSNMP通知を選択します。

🙋 Edit File Collaboration Job			×
Participants	SNMP Notifications		
General			
File Filters	Edit SNMP Notifications		
Conflict Resolution	SNMP Notification: Session Abort		~
Delta Replication			
File Metadata	Selected SNMP Notification Information		
File Locking	SNMP Notification Name:		
Application Support	Session Abort		
Logging and Alerts	SNMP Source IP:		
Target Protection	192.168.171.76		
Email Alerts			
SNMP Notifications	SNMP Destination:		
Tags	255.255.255		
DF2-N	SNMD Part		
	162		
	SNMP Trap Prefix:		
	1.3.6.1.4.1.733		
	OK	Cancel	
	ÖK	cuncer	

無効化するには、[None - Disabled]を選択します。

2. [OK]をクリックして編集ウィザードを閉じるか、または別の構成項目を選択して変更します。

[Tags]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[Tags]ページでは、既存のタグとカテゴリを選択されているジョブに 割り当てることができます。このページは、<u>マルチジョブ編集</u>モードでは使用できません。タグの詳細について は、@<u>「基本概念」</u>@セクションの@<u>「タグ」</u>@を参照してください。

Participants General	Tags				
File Filters Conflict Resolution Delta Reolication	Tagging resources helps wh Unassigned tags	en managing large number o	f resources.	Use this dialog to view/ass Assigned tags	ign tags to that resource.
File Metadata	Tag Name Filter	Category Filter		Tag Name Filter	Category Filter
File Locking Application Support Logging and Alerts Target Protection Email Alerts SNMP Notifications	Tag Name Available	Category Resources	>> >> <	Tag Name	Category
)FS-N			<<		
					OK Cancel

[DFS-N]

[Edit File Collaboration Job]ダイアログの[DFS-N]ページでは、DFS 名前空間フォルダをこのジョブにリンクす るオプションが表示されます。詳細については、「名前空間フォルダと既存のファイルコラボレーションジョブま たはファイル同期ジョブとのリンク」を参照してください。

Participants General	DFS-N					
ile Filters Conflict Resolution	Link a namespace	folder to an existing file collab	oration or file synchronization job	2		
Delta Replication	Namespace:	Totals	V Folder:		 ✓ Configure 	Auto Create Targets
ile Locking	Host Participant	5				
ogging and Alerts	Host	Root Path	DFS Namespace Target	Enabled		Revert
arget Protection	DGAgent1	\\svm9x-1\105k_1		No		Auto Select Target
NMP Notifications	DGAgent2	C:\Users\peer-admin\D		No		
ags						
IFS-N						

Espyright (c) 1993-2019 Peer Software, Inc. All Rights Reserved

複数のジョブの編集

Peer Management Center では、マルチジョブ編集をサポートしているので、複数のファイルコラボレーション ジョブを速やかに効率良く同時に操作できます。たとえば、この機能を使用すると、任意の数の構成済みのジョ ブの[Auto Start]などの単一構成項目を1回の操作で変更でき、それぞれのジョブでその項目を変更する必要はあ りません。

この機能は、ジョブごとに指定できるオプションのほとんどに使用できますが、一部のオプション、特に@参加 <u>ホスト</u>@に関連するオプションは、マルチジョブ編集モードでは使用できません。参加ホストの構成は、ジョブ ごとに実行する必要があります。

複数のジョブを同時に編集するには、次の手順に従います。

- 1. Peer Management Centerを開きます。
- 2. [Jobs]ビューで編集するジョブを選択します。
- 3. 右クリックし、[Edit Jobs]を選択します。

元の構成ダイアログの大部分はそのままですが、選択されている複数のファイルコラボレーションジョ ブの間の類似性に応じて、いくつかの細かい違いがあります。ダイアログのサンプルを次に示します。

Conservat		
General	General	
Delta Replication	Job ID:	MULTIPLE SELECTED
File Metadata	Job Type:	MULTIPLE SELECTED
Logging and Alerts	Transfer Block Size (KB):	1024
Target Protection	File Synchronization Job Priority:	2
Email Alerts	Timeout (Seconds):	180
Sinivie notifications	First Scan Mode:	FOLDER_BY_FOLDER ~
	Remove Filtered Files On Folder Dele	ete: 🗹
	Require All Hosts At Start:	
	Auto Start:	\checkmark
		OK Cancel
		Cancel

このダイアログでは、選択されている複数のジョブの間の違いは、通常は[Multiple Values - Click to Edit]というキャプションの読み込み専用テキストフィールドによって示されます。このフィールドをクリックすると、次のようなダイアログが表示されます。

Select a value	to apply to all selec	ted configurations
1024 (from	m: District)	
O 256 (from	: Division A)	
O Use a diff	erent value:	
1024		4

このダイアログでは、ユーザが任意の値を使用できるだけでなく、選択されている1つまたは複数のフ ァイルコラボレーションジョブがすでに使用している値を選択することもできます。上に示したポップ アップダイアログの外観は、表示する情報のタイプ(テキスト、チェックボックス、項目リストなど)に 応じて異なることに注意してください。

[OK]をクリックすると、最初にクリックした読み込み専用テキストフィールドが更新されて、新しく選択した値が反映されます。変更されたフィールドは、小さな警告記号で示されます。このマルチジョブ 編集ダイアログで保存すると、変更した値が選択されているすべてのジョブに適用されます。

注: マルチジョブ編集ダイアログを使用する際は、各構成ページに記述されているすべての情報を注意 して読んでください。一部のページの動作は、上記の説明とは多少異なります。必要な情報はすべて、 それらのページの一番上に太字で表示されます。